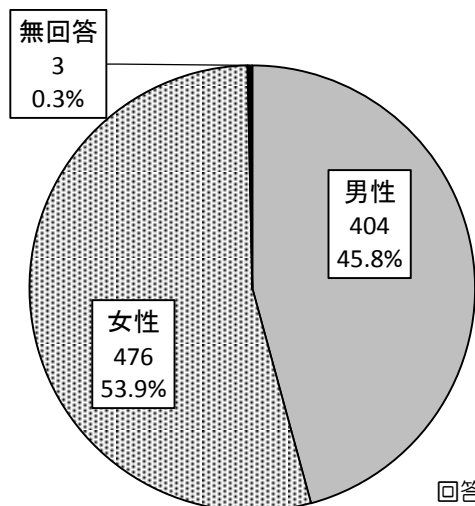


Ⅱ 市民アンケート調査結果

1 回答者の属性について

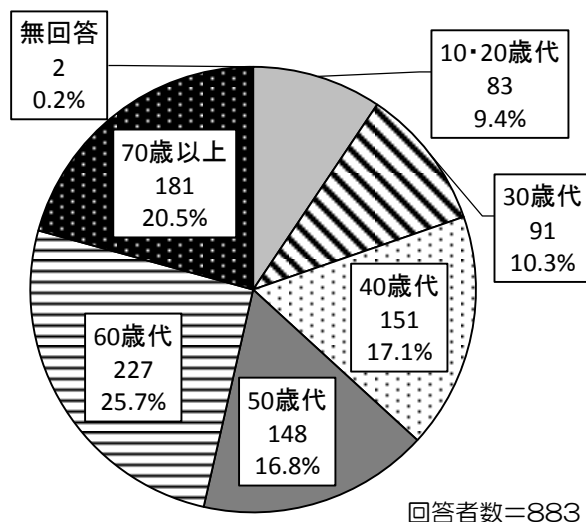
問1 あなたの性別はどちらですか。



回答者は女性 53.9%、男性 45.8%と女性の比率が高くなっています。

	人数	割合
男性	404	45.8%
女性	476	53.9%
無回答	3	0.3%
合計	883	100.0%

問2 あなたの年齢は次のどれにあてはまりますか。

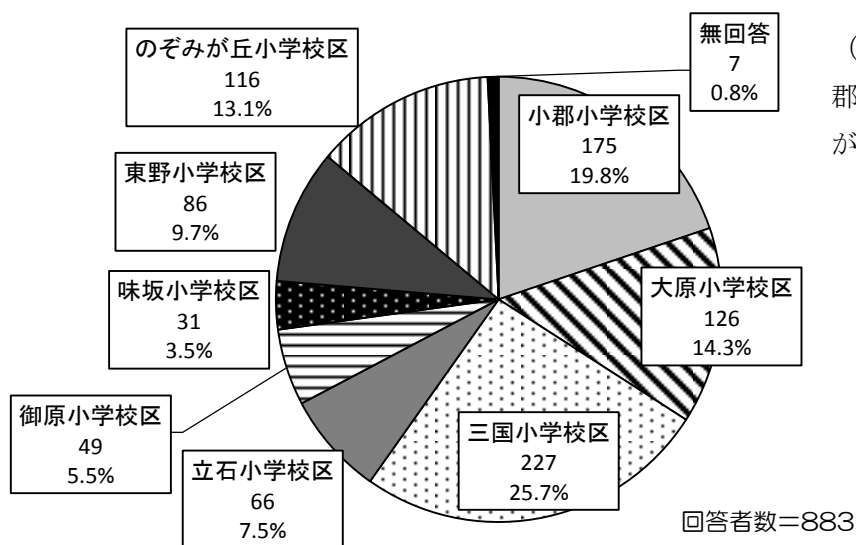


60歳代の回答者の割合（25.7%）が最も高く、次いで、70歳以上の回答者の割合（20.5%）が高くなっています。

60歳以上の回答者で、全体の約5割を占めています。（60歳代と70歳以上の和、46.2%）

	人数	割合
10・20歳代	83	9.4%
30歳代	91	10.3%
40歳代	151	17.1%
50歳代	148	16.8%
60歳代	227	25.7%
70歳以上	181	20.5%
無回答	2	0.2%
合計	883	100.0%

問3 お住まいの小学校区はどちらですか。

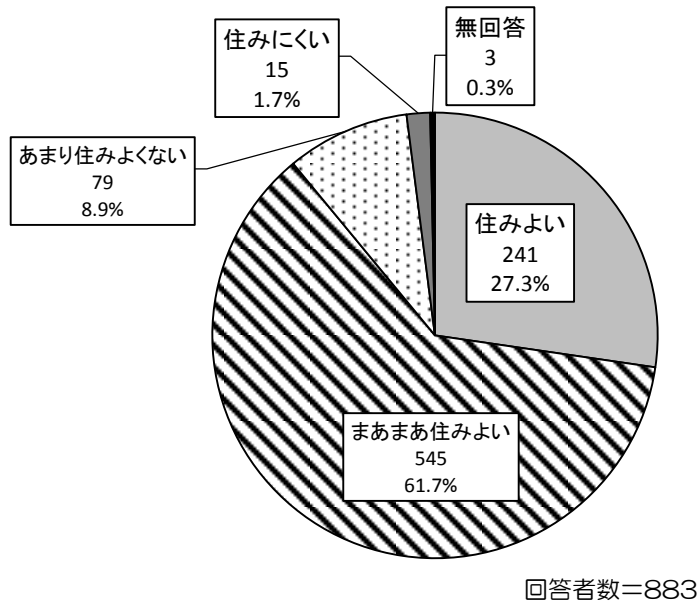


三国小学校区の回答者の割合 (25.7%) が最も高く、次いで、小郡小学校区の回答者の割合 (19.8%) が高くなっています。

	人数	割合
小郡小学校区	175	19.8%
大原小学校区	126	14.3%
三国小学校区	227	25.7%
立石小学校区	66	7.5%
御原小学校区	49	5.5%
味坂小学校区	31	3.5%
東野小学校区	86	9.7%
のぞみが丘小学校区	116	13.1%
無回答	7	0.8%
合計	883	100.0%

2 市のイメージについて

問4 あなたは、小郡市を「住みよい」と感じていますか。



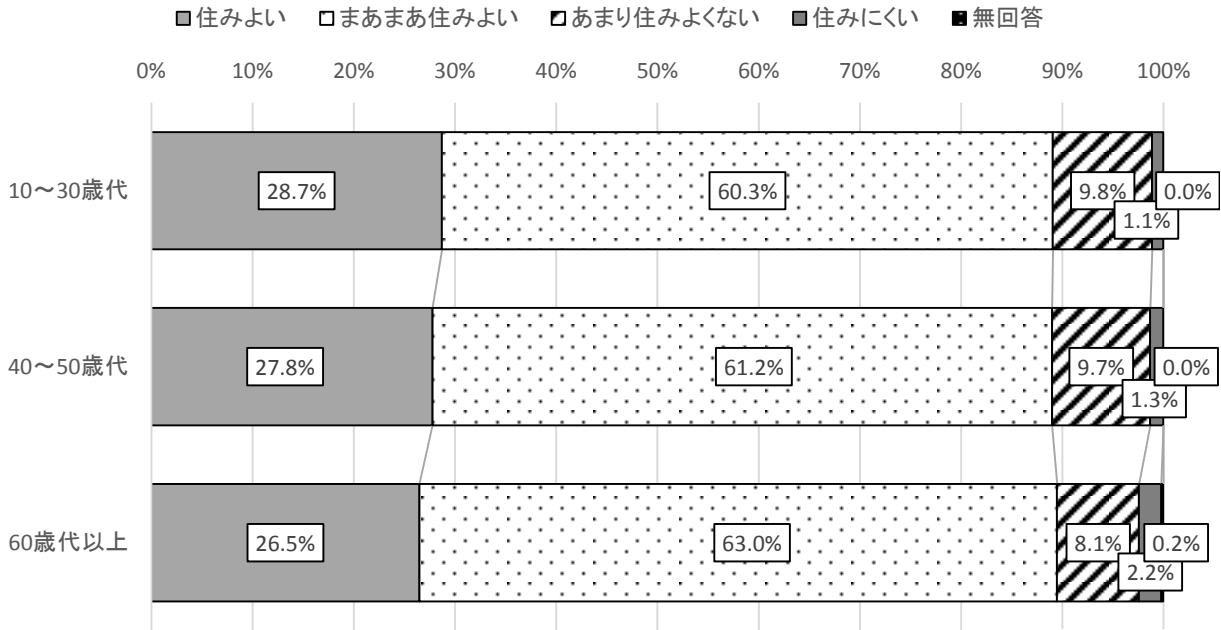
「まあまあ住みよい」と回答した方の割合(61.7%)が最も高くなっています。

約9割の方がどちらかと言えば、住みよいと感じています(「住みよい」と「まあまあ住みよい」の和、89.0%)。

	人数	割合
住みよい	241	27.3%
まあまあ住みよい	545	61.7%
あまり住みよくない	79	8.9%
住みにくい	15	1.7%
無回答	3	0.3%
合計	883	100.0%

【年代別】

上記の結果における年代別の回答割合を見てみると、年代間で大きな差は見られませんでした。

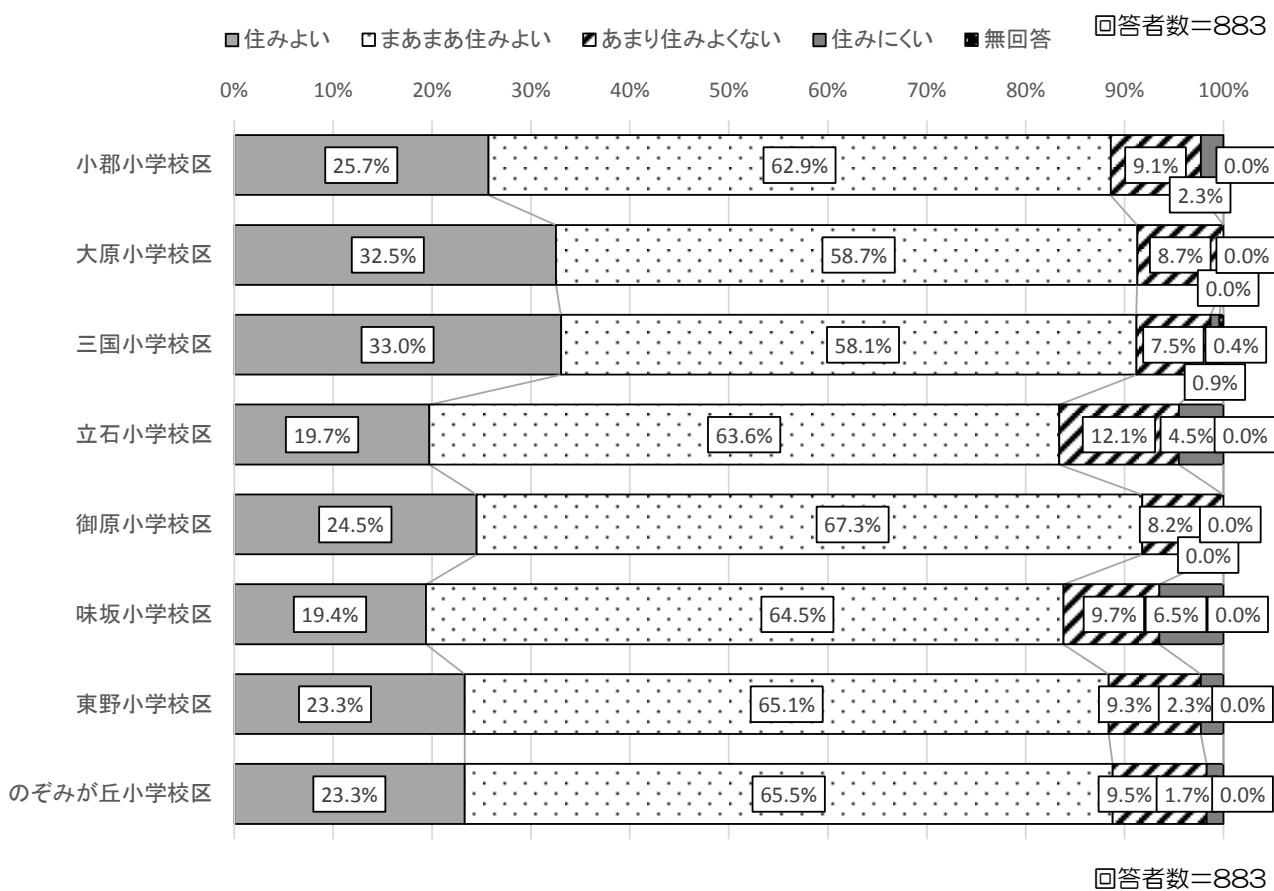


回答者数=883

	住みよい		まあまあ住みよい		あまり住みよくない		住みにくい		無回答		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
10~30歳代	50	28.7%	105	60.3%	17	9.8%	2	1.1%	0	0.0%	174	100.0%
40~50歳代	83	27.8%	183	61.2%	29	9.7%	4	1.3%	0	0.0%	299	100.0%
60歳代以上	108	26.5%	257	63.0%	33	8.1%	9	2.2%	1	0.2%	408	100.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%	2	100.0%
合計	241	27.3%	545	61.7%	79	8.9%	15	1.7%	3	0.3%	883	100.0%

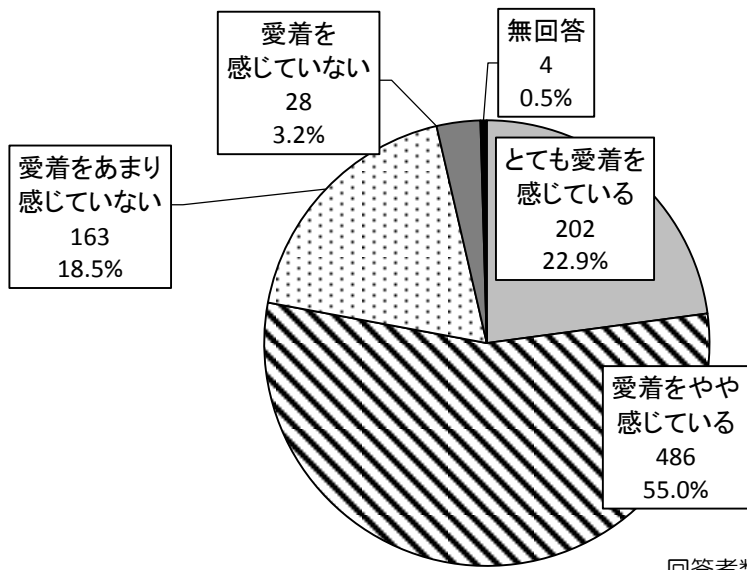
【地区別】

上記の結果における地区別の回答割合を見てみたところ、どちらかと言えば住みよいと感じる方の割合は、御原小学校区が最も高く 91.8% で、最も低かった立石小学校区でも 83.3% でした。



	住みよい		まあまあ住みよい		あまり住みよくない		住みにくい		無回答		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
小郡小学校区	45	25.7%	110	62.9%	16	9.1%	4	2.3%	0	0.0%	175	100.0%
大原小学校区	41	32.5%	74	58.7%	11	8.7%	0	0.0%	0	0.0%	126	100.0%
三国小学校区	75	33.0%	132	58.1%	17	7.5%	2	0.9%	1	0.4%	227	100.0%
立石小学校区	13	19.7%	42	63.6%	8	12.1%	3	4.5%	0	0.0%	66	100.0%
御原小学校区	12	24.5%	33	67.3%	4	8.2%	0	0.0%	0	0.0%	49	100.0%
味坂小学校区	6	19.4%	20	64.5%	3	9.7%	2	6.5%	0	0.0%	31	100.0%
東野小学校区	20	23.3%	56	65.1%	8	9.3%	2	2.3%	0	0.0%	86	100.0%
のぞみが丘小学校区	27	23.3%	76	65.5%	11	9.5%	2	1.7%	0	0.0%	116	100.0%
無回答	2	28.6%	2	28.6%	1	14.3%	0	0.0%	2	28.6%	7	100.0%
合計	241	27.3%	545	61.7%	79	8.9%	15	1.7%	3	0.3%	883	100.0%

問5 あなたは、小郡市に「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか。



回答者数=883

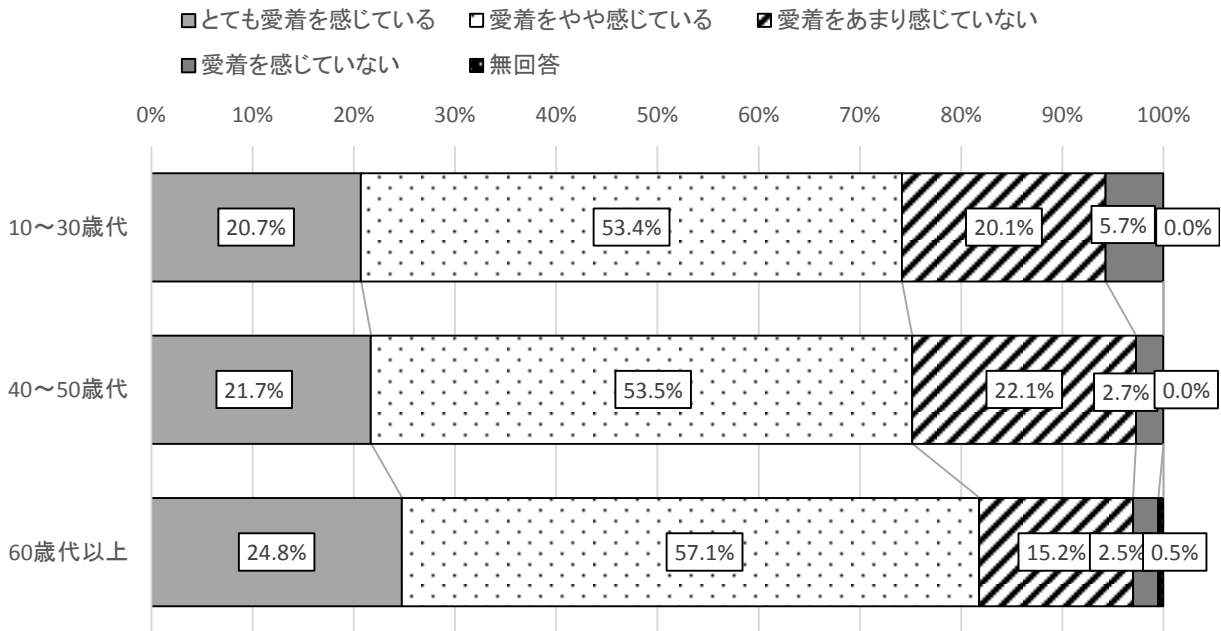
「愛着をやや感じている」と回答した方の割合（55.0%）が最も高くなっています。

約8割の方がどちらかと言えば市に愛着を感じています（「とても愛着を感じている」と「愛着をやや感じている」の和、77.9%）。

	人数	割合
とても愛着を感じている	202	22.9%
愛着をやや感じている	486	55.0%
愛着をあまり感じていない	163	18.5%
愛着を感じていない	28	3.2%
無回答	4	0.5%
合計	883	100.0%

【年代別】

上記の結果における年代別の回答割合を見てみたところ、どちらかと言えば愛着を感じる方の割合は、60歳代以上（81.9%）において最も高くなっていますが、10～30歳代（74.1%）と比較しても、差は7.8%でした。

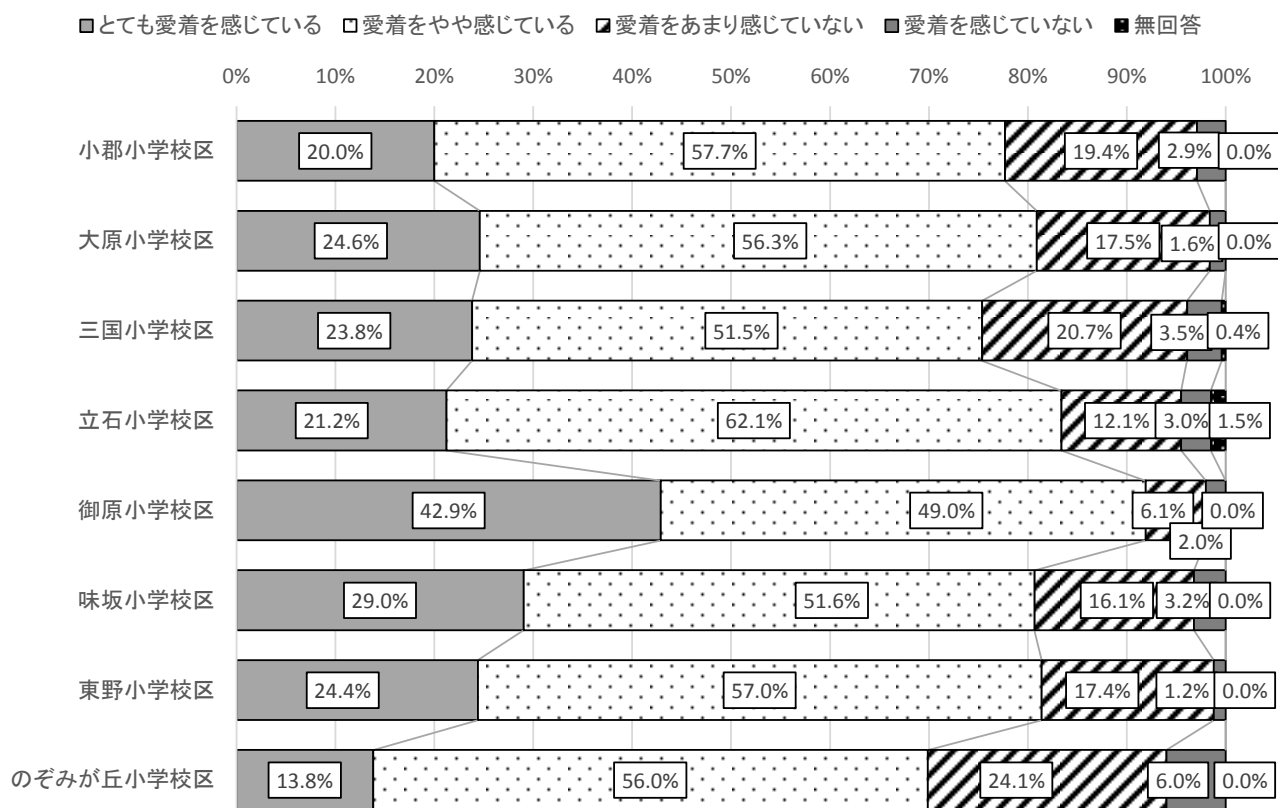


回答者数=883

	とても愛着を感じている		愛着をやや感じている		愛着をあまり感じていない		愛着を感じていない		無回答		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
10～30歳代	36	20.7%	93	53.4%	35	20.1%	10	5.7%	0	0.0%	174	100.0%
40～50歳代	65	21.7%	160	53.5%	66	22.1%	8	2.7%	0	0.0%	299	100.0%
60歳代以上	101	24.8%	233	57.1%	62	15.2%	10	2.5%	2	0.5%	408	100.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%	2	100.0%
合計	202	22.9%	486	55.0%	163	18.5%	28	3.2%	4	0.5%	883	100.0%

【地区別】

上記の結果における地区別の回答割合を見てみたところ、どちらかと言えば愛着を感じる方の割合は、御原小学校区が最も高く 91.9% で、最も低かったのぞみが丘小学校区は 69.8% でした。



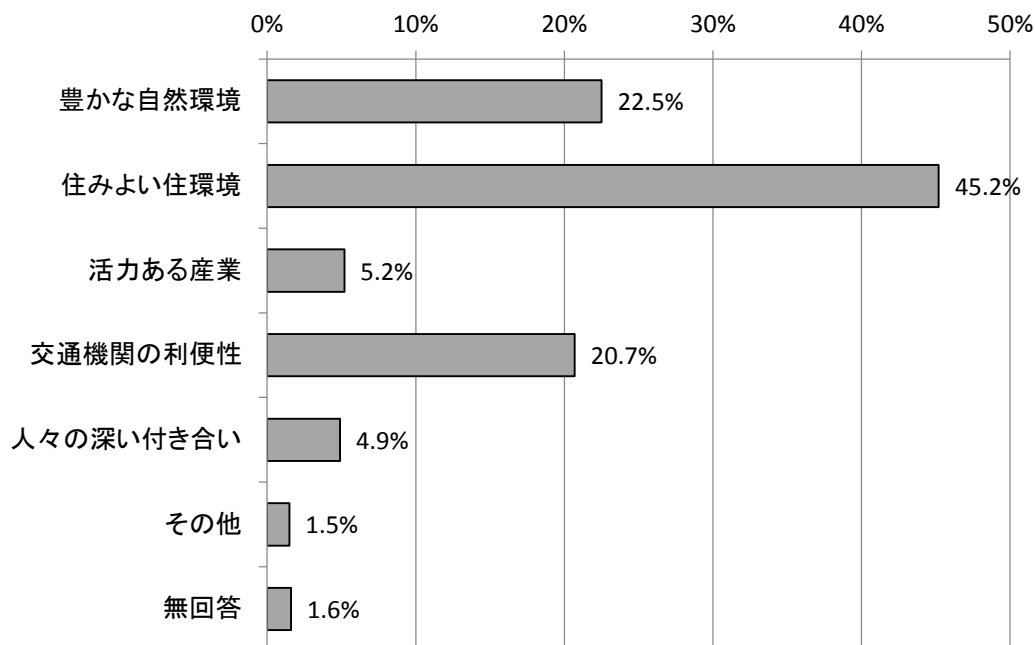
回答者数=883

	とても愛着を感じている		愛着をやや感じている		愛着をあまり感じていない		愛着を感じていない		無回答		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
小郡小学校区	35	20.0%	101	57.7%	34	19.4%	5	2.9%	0	0.0%	175	100.0%
大原小学校区	31	24.6%	71	56.3%	22	17.5%	2	1.6%	0	0.0%	126	100.0%
三国小学校区	54	23.8%	117	51.5%	47	20.7%	8	3.5%	1	0.4%	227	100.0%
立石小学校区	14	21.2%	41	62.1%	8	12.1%	2	3.0%	1	1.5%	66	100.0%
御原小学校区	21	42.9%	24	49.0%	3	6.1%	1	2.0%	0	0.0%	49	100.0%
味坂小学校区	9	29.0%	16	51.6%	5	16.1%	1	3.2%	0	0.0%	31	100.0%
東野小学校区	21	24.4%	49	57.0%	15	17.4%	1	1.2%	0	0.0%	86	100.0%
のぞみが丘小学校区	16	13.8%	65	56.0%	28	24.1%	7	6.0%	0	0.0%	116	100.0%
無回答	1	14.3%	2	28.6%	1	14.3%	1	14.3%	2	28.6%	7	100.0%
合計	202	22.9%	486	55.0%	163	18.5%	28	3.2%	4	0.5%	883	100.0%

問6 あなたにとって、最も大切にしていきたい小郡市のよさは何ですか。

「住みよい住環境」と回答した方の割合（45.2%）が最も高く、次いで「豊かな自然環境」（22.5%）「交通機関の利便性」（20.7%）と回答した方の割合が高くなっています。

※単数回答ですが、複数の項目を回答した方が10名おられたため、合計が100%を超えています。



回答者数=883

	人数	割合
豊かな自然環境	199	22.5%
住みよい住環境	399	45.2%
活力ある産業	46	5.2%
交通機関の利便性	183	20.7%
人々の深い付き合い	43	4.9%
その他	13	1.5%
無回答	14	1.6%
回答数合計	897	

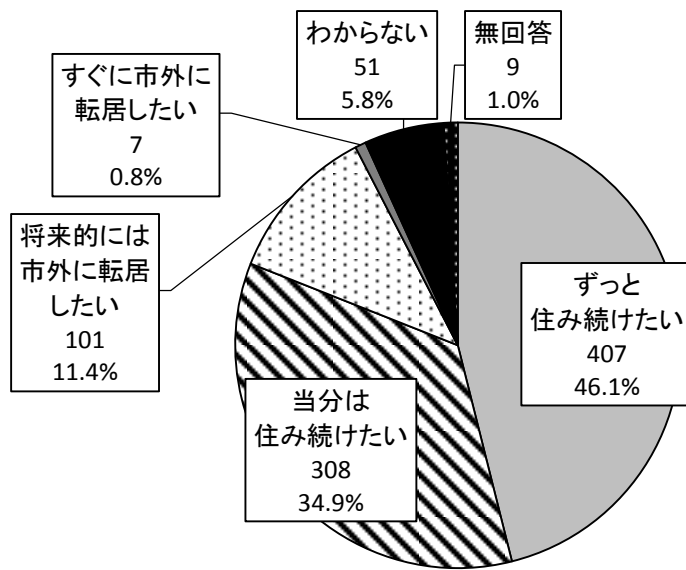
その他の主なもの

(複数あったもの)・よさはない

(単数のもの)・イベント(花火大会)がよい ・子育て支援が充実している

・スポーツ環境がよい ・農業が充実している ・歴史や風土がよい

問7 あなたは、今後も小郡市に住み続けたいですか。



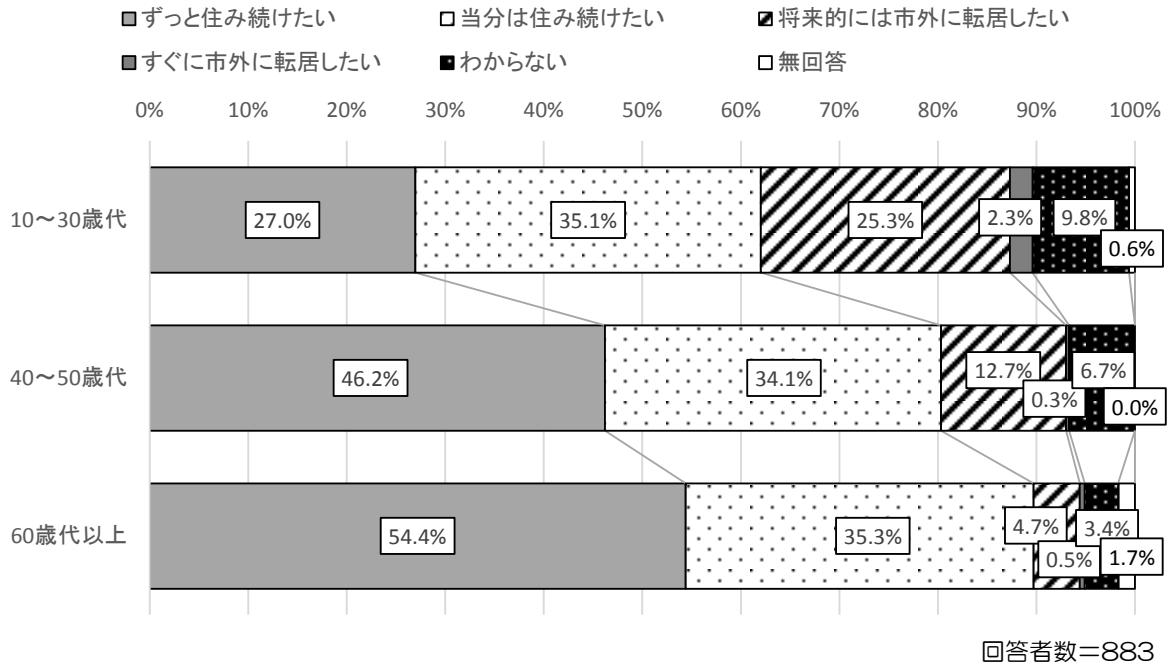
「ずっと住み続けたい」と回答した方の割合（46.1%）が最も高く、次いで「当分は住み続けたい」と回答した方の割合（34.9%）が高くなっています。約8割（「ずっと住み続けたい」と「当分は住み続けたい」の和、81.0%）の方が小郡で定住の意向を示しています。

回答者数=883

	人数	割合
ずっと住み続けたい	407	46.1%
当分は住み続けたい	308	34.9%
将来的には市外に転居したい	101	11.4%
すぐに市外に転居したい	7	0.8%
わからない	51	5.8%
無回答	9	1.0%
合計	883	100.0%

【年代別】

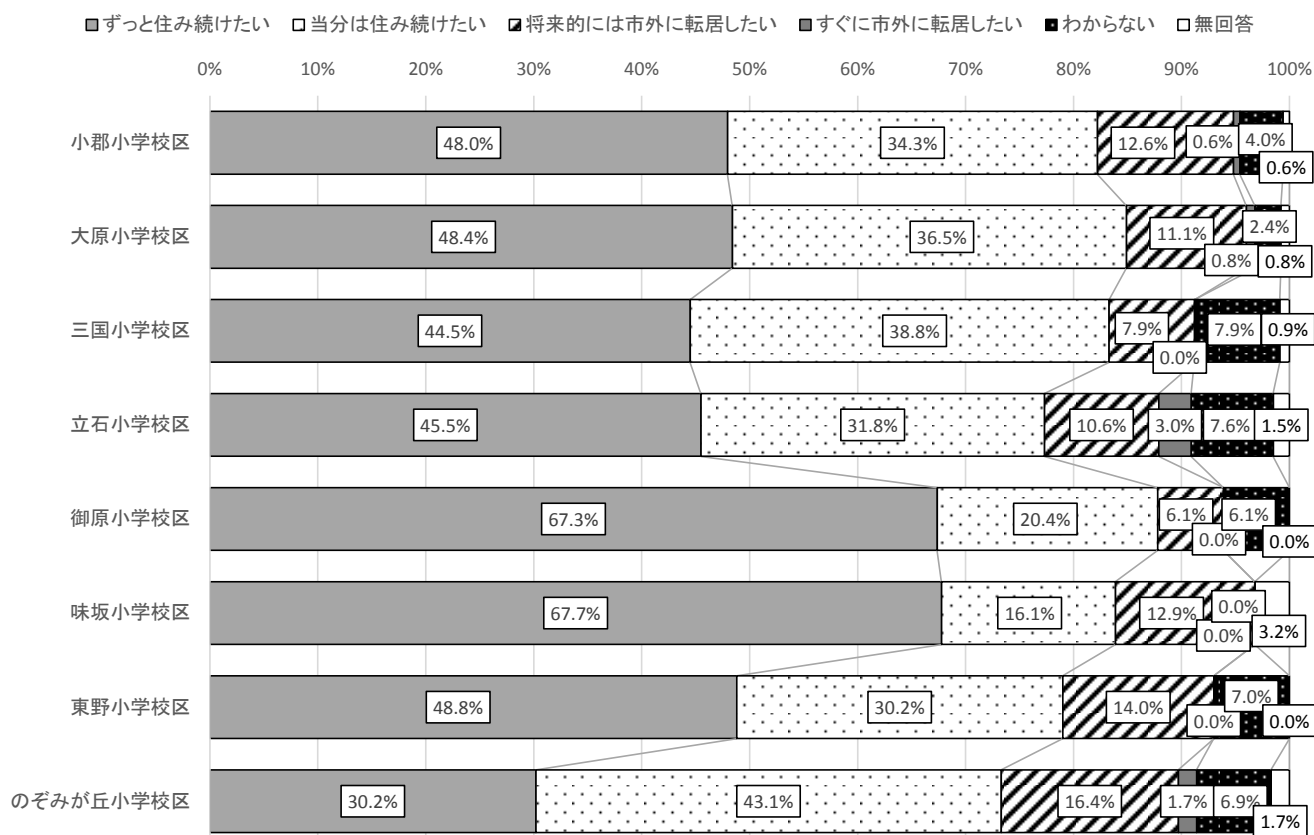
上記の結果における年代別の回答割合を見てみたところ、「ずっと住み続けたい」及び「当分は住み続けたい」と回答した方の割合は、60歳代以上（89.7%）において最も高くなっており、10～30歳代（62.1%）において最も低くなっています。また、10～30歳代においては、「将来的には市外に転居したい」と回答した方の割合が、25.3%を占めました。



	ずっと住み続けたい		当分は住み続けたい		将来的には市外に転居したい		すぐに市外に転居したい		わからない		無回答		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
10～30歳代	47	27.0%	61	35.1%	44	25.3%	4	2.3%	17	9.8%	1	0.6%	174	100.0%
40～50歳代	138	46.2%	102	34.1%	38	12.7%	1	0.3%	20	6.7%	0	0.0%	299	100.0%
60歳代以上	222	54.4%	144	35.3%	19	4.7%	2	0.5%	14	3.4%	7	1.7%	408	100.0%
無回答	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	2	100.0%
合計	407	46.1%	308	34.9%	101	11.4%	7	0.8%	51	5.8%	9	1.0%	883	100.0%

【地区別】

上記の結果における地区別の回答割合を見てみたところ、「ずっと住みたい」及び「当分は住みたい」と回答した方の割合が最も高かったのは、御原小学校区（87.7%）で、次いで大原小学校区（84.9%）が高い割合になっています。



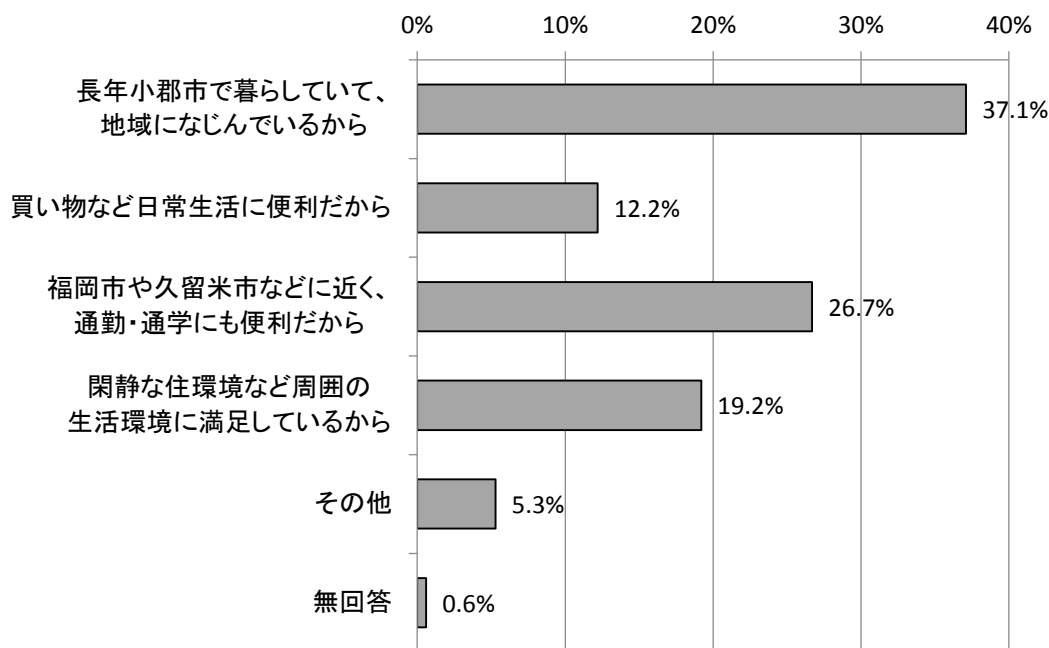
回答者数=883

	ずっと住みたい		当分は住みたい		将来的には市外に転居したい		すぐに市外に転居したい		わからない		無回答		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
小郡小学校区	84	48.0%	60	34.3%	22	12.6%	1	0.6%	7	4.0%	1	0.6%	175	100.0%
大原小学校区	61	48.4%	46	36.5%	14	11.1%	1	0.8%	3	2.4%	1	0.8%	126	100.0%
三国小学校区	101	44.5%	88	38.8%	18	7.9%	0	0.0%	18	7.9%	2	0.9%	227	100.0%
立石小学校区	30	45.5%	21	31.8%	7	10.6%	2	3.0%	5	7.6%	1	1.5%	66	100.0%
御原小学校区	33	67.3%	10	20.4%	3	6.1%	0	0.0%	3	6.1%	0	0.0%	49	100.0%
味坂小学校区	21	67.7%	5	16.1%	4	12.9%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.2%	31	100.0%
東野小学校区	42	48.8%	26	30.2%	12	14.0%	0	0.0%	6	7.0%	0	0.0%	86	100.0%
のぞみが丘小学校区	35	30.2%	50	43.1%	19	16.4%	2	1.7%	8	6.9%	2	1.7%	116	100.0%
無回答	0	0.0%	2	28.6%	2	28.6%	1	14.3%	1	14.3%	1	14.3%	7	100.0%
合計	407	46.1%	308	34.9%	101	11.4%	7	0.8%	51	5.8%	9	1.0%	883	100.0%

問8 問7で「ずっと住み続けたい」または「当分は住み続けたい」とお答えになった方におたずねします。それはどのような理由からですか。

「長年小郡市で暮らしていて、地域になじんでいるから」と回答した方の割合(37.1%)が最も高く、次いで「福岡市や久留米市などに近く、通勤・通学にも便利だから」(26.7%)と回答した方の割合が高くなっています。

※単数回答ですが、複数の項目を回答した方が5名おられたため、合計が100%を超えています。



回答者数=715

	人数	割合
長年小郡市で暮らしていて、地域になじんでいるから	265	37.1%
買い物など日常生活に便利だから	87	12.2%
福岡市や久留米市などに近く、通勤・通学にも便利だから	191	26.7%
閑静な住環境など周囲の生活環境に満足しているから	137	19.2%
その他	38	5.3%
無回答	4	0.6%
回答数合計	722	

その他の主なもの

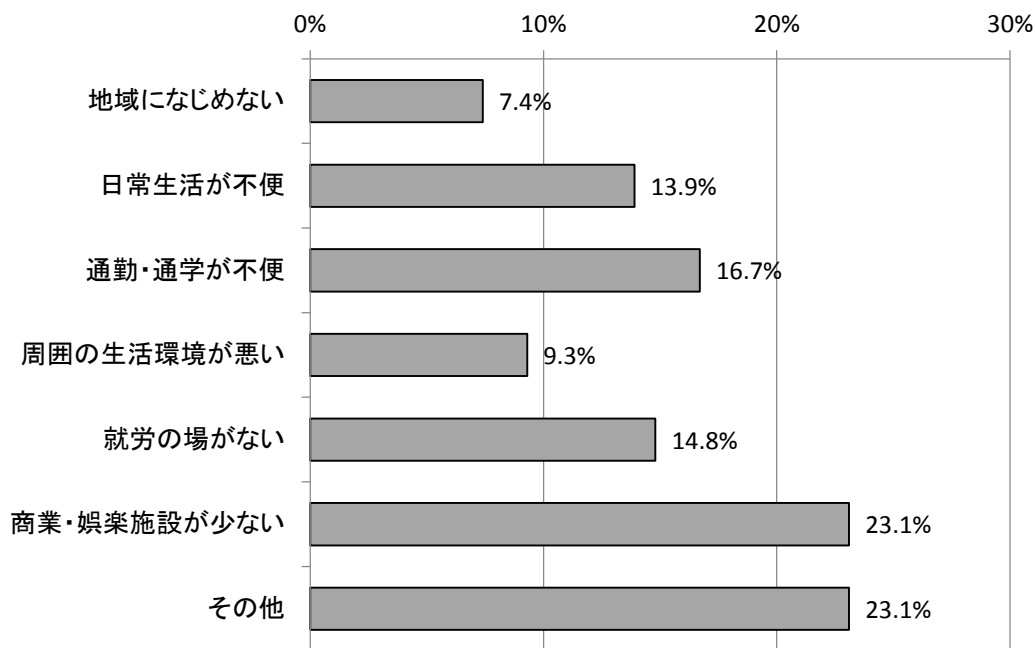
(複数あったもの)・家を購入したため

・子どもが成長するまでは住みたい

問9 問7で「将来的には市外に転居したい」または「すぐに市外に転居したい」とお答えになった方におたずねします。それはどのような理由からですか。

「商業・娯楽施設が少ない」と回答した方の割合（23.1%）が最も高く、次いで「通勤・通学が不便」（16.7%）「就労の場がない」（14.8%）「日常生活が不便」（13.9%）の順に、「その他」を除き）回答した方の割合が高くなっています。

※単数回答ですが、複数の項目を回答した方が5名おられたため、合計が100%を超えています。



回答者数=108

	人数	割合
地域になじめない	8	7.4%
日常生活が不便	15	13.9%
通勤・通学が不便	18	16.7%
周囲の生活環境が悪い	10	9.3%
就労の場がない	16	14.8%
商業・娯楽施設が少ない	25	23.1%
その他	25	23.1%
合計	117	

その他の主なもの

- (複数あったもの)・家族（または親族）と同居するため
- (単数のもの)・就学のため ・子育て支援が少ないため ・市政がよくないため
- ・高齢者福祉が充実していないため ・駅が遠いため

3 各施策分野の満足度・重要度について

問10 まちづくりの現状についてどのように感じていますか。

①現状に対する満足度（回答者数=883）

結果については、以下のとおりです。

全施策への評価一覧（「満足」、「やや満足」の和が多い順）

	施策	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
	上水道（水の安定供給等）	31.0%	44.2%	11.3%	3.9%	9.6%
	環境衛生対策・環境保全（ごみ処理等）	22.3%	50.2%	14.6%	4.0%	8.9%
	下水道（下水道整備、水洗化等）	29.2%	42.9%	12.5%	6.0%	9.4%
	文化財の保護・活用	11.0%	54.7%	17.3%	2.5%	14.5%
	住環境整備・景観保全	13.0%	51.8%	19.7%	4.6%	10.9%
	人権・同和教育の推進	11.8%	53.0%	15.3%	4.2%	15.7%
	消防・防災・国土の保全	10.2%	54.0%	21.2%	2.6%	12.0%
	生涯学習（学習活動支援の充実、図書館等）	13.1%	51.0%	19.3%	3.4%	13.3%
	人権・同和対策	11.6%	52.4%	17.0%	4.8%	14.3%
	文化活動の充実（芸術文化の振興等）	8.7%	54.4%	18.8%	3.2%	14.9%
	スポーツ・レクリエーションの充実	10.1%	52.9%	19.7%	3.6%	13.7%
	保健活動の充実（健康づくりの推進等）	9.5%	53.3%	20.5%	2.7%	13.9%
	幼児教育の充実	7.0%	53.0%	22.3%	3.4%	14.3%
①	小中学校教育の充実	8.2%	50.7%	21.9%	4.9%	14.4%
	公園整備・緑地保全	10.8%	47.1%	25.8%	6.2%	10.1%
	青少年教育の充実（家庭教育支援等）	5.8%	50.8%	23.2%	3.1%	17.1%
	男女共同参画社会の推進	6.1%	50.5%	25.0%	2.8%	15.5%
	情報通信基盤（モバイル、通信環境等）	8.8%	46.9%	25.3%	5.9%	13.1%
	国際交流の推進	5.9%	48.7%	25.1%	4.2%	16.1%
	地域福祉（ボランティア育成、虐待防止等）	6.1%	48.2%	28.3%	4.1%	13.3%
	障がい者への支援	5.7%	48.4%	27.5%	3.7%	14.7%
	母子・父子福祉の充実	5.4%	47.3%	27.7%	4.1%	15.4%
	交通安全・防犯対策	5.8%	46.0%	29.8%	6.9%	11.6%
	高齢者への介護・福祉の推進	6.6%	44.6%	30.8%	6.3%	11.7%
	子育て支援（保育の充実等）	5.7%	45.4%	27.7%	7.7%	13.5%
	土地利用（市街化、宅地造成等）	5.2%	45.0%	27.1%	10.9%	11.9%
	新たな地域自治（市民活動の活性化等）	3.3%	46.8%	29.9%	5.1%	14.9%
	救急や病院など医療体制の整備	9.3%	39.4%	30.1%	10.9%	10.3%

	施策	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
	市民と行政の協働の推進	4.1%	44.5%	29.8%	7.6%	14.0%
	健全な行財政運営の推進	4.6%	42.4%	29.6%	9.1%	14.4%
	広域行政の推進（久留米地域の連携等）	3.9%	42.5%	33.1%	5.9%	14.7%
	計画の進行管理（H23以降のまちづくり等）	3.5%	42.7%	30.6%	8.2%	15.1%
	社会保障制度の安定（国民健康保険等）	5.9%	39.8%	31.1%	12.1%	11.1%
	道路・交通網の整備	7.8%	36.6%	31.6%	15.3%	8.7%
	農業振興（農村環境整備、後継者育成等）	3.4%	39.0%	35.1%	8.7%	13.8%
②	商業振興（商業活性化、商業施設整備等）	3.9%	28.8%	37.9%	17.9%	11.6%
	観光振興（観光イベント、観光地整備等）	3.4%	28.2%	40.7%	15.1%	12.7%
	工業振興（製造業、企業誘致等）	2.8%	24.9%	38.8%	21.2%	12.2%
	雇用拡大・対策	1.9%	19.9%	43.7%	21.3%	13.1%

①「満足」「やや満足」計が50.0%を上回った施策（39施策中27施策）

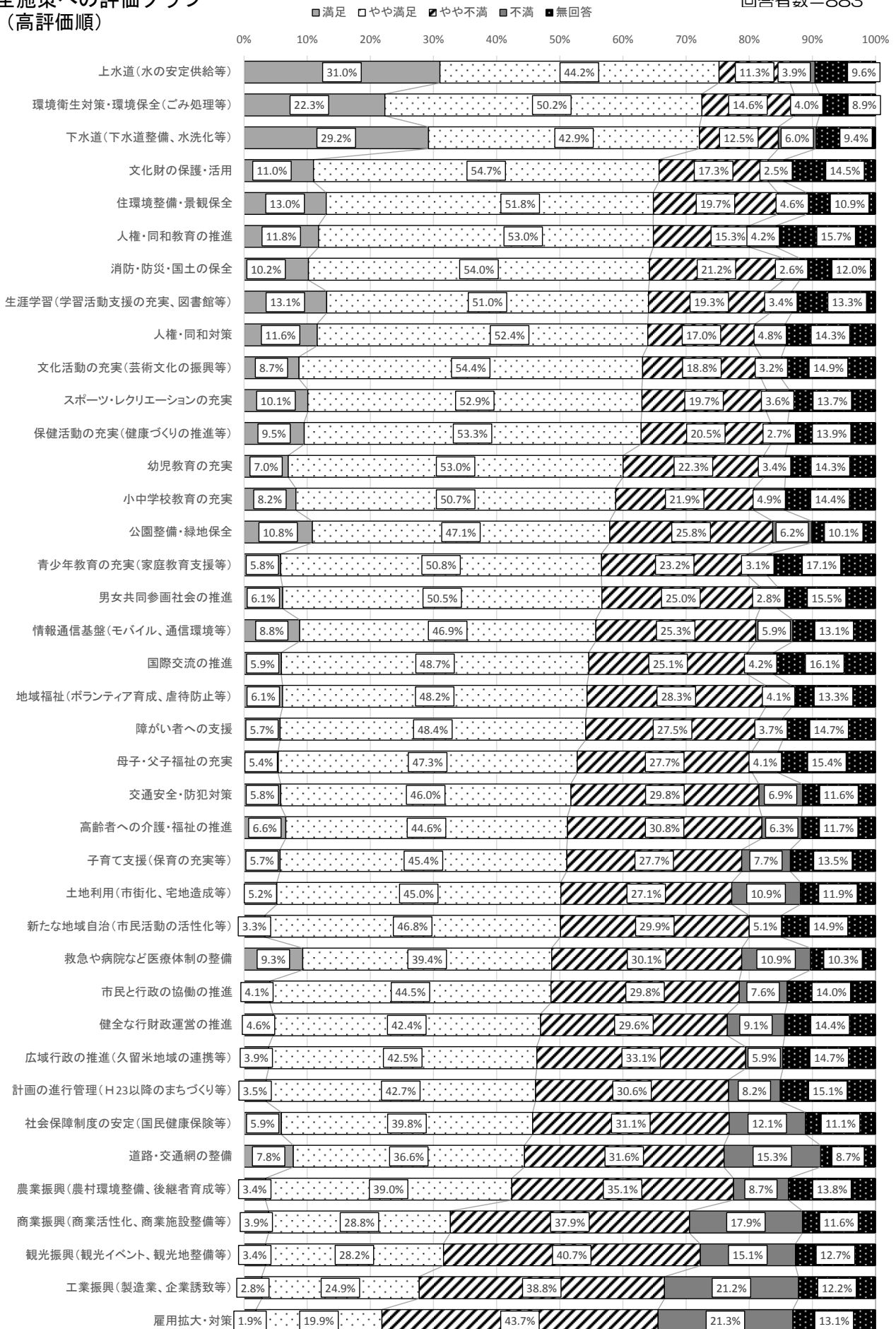
「上水道（水の安定供給等）」「環境衛生対策・環境保全（ごみ処理等）」「下水道（下水道整備、水洗化等）」の順に高い満足度になっており、生活環境に関する施策に対して特に肯定的な評価がされています。

②「やや不満」「不満」計が50.0%を上回った施策（39施策中4施策）

「雇用拡大・対策」「工業振興（製造業、企業誘致等）」「観光振興（観光イベント、観光地整備等）」の順に満足度が低く、産業振興に関する施策に対して不満を持つ傾向が見られました。

全施策への評価グラフ (高評価順)

回答者数=883



【年代別の現状に対する満足度】

①10～30 歳代（回答者数=174）

結果については、以下のとおりです。

全施策への評価一覧（「満足」、「やや満足」の和が多い順）

	施策	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
①	下水道（下水道整備、水洗化等）	33.9%	49.4%	12.1%	1.7%	2.9%
	上水道（水の安定供給等）	35.6%	47.1%	12.1%	2.3%	2.9%
	環境衛生対策・環境保全（ごみ処理等）	25.3%	54.6%	15.5%	2.3%	2.3%
	住環境整備・景観保全	18.4%	61.5%	14.4%	2.3%	3.4%
	消防・防災・国土の保全	14.4%	64.4%	16.1%	1.7%	3.4%
	保健活動の充実（健康づくりの推進等）	15.5%	63.2%	13.8%	2.3%	5.2%
	文化財の保護・活用	19.0%	59.2%	15.5%	1.1%	5.2%
	文化活動の充実（芸術文化の振興等）	12.6%	61.5%	17.8%	2.9%	5.2%
	人権・同和対策	14.9%	57.5%	20.1%	2.9%	4.6%
	生涯学習（学習活動支援の充実、図書館等）	19.0%	52.9%	19.0%	4.0%	5.2%
	地域福祉（ボランティア育成、虐待防止等）	11.5%	60.3%	20.7%	4.0%	3.4%
	人権・同和教育の推進	12.1%	58.6%	21.8%	1.1%	6.3%
	小中学校教育の充実	12.1%	58.0%	21.8%	3.4%	4.6%
	公園整備・緑地保全	16.7%	52.3%	23.0%	5.2%	2.9%
	情報通信基盤（モバイル、通信環境等）	12.6%	56.3%	20.7%	7.5%	2.9%
	青少年教育の充実（家庭教育支援等）	8.0%	60.3%	22.4%	2.9%	6.3%
	障がい者への支援	8.0%	59.8%	23.0%	3.4%	5.7%
	幼児教育の充実	6.9%	59.8%	25.9%	3.4%	4.0%
	男女共同参画社会の推進	8.6%	57.5%	23.6%	4.6%	5.7%
	高齢者への介護・福祉の推進	9.8%	55.2%	25.3%	5.2%	4.6%
	スポーツ・レクリエーションの充実	11.5%	53.4%	25.3%	4.6%	5.2%
	土地利用（市街化、宅地造成等）	9.2%	54.6%	24.7%	6.3%	5.2%
	母子・父子福祉の充実	8.6%	55.2%	27.0%	2.9%	6.3%
	計画の進行管理（H23以降のまちづくり等）	4.6%	56.9%	27.0%	5.2%	6.3%
	健全な行財政運営の推進	6.3%	54.0%	22.4%	11.5%	5.7%
	社会保障制度の安定（国民健康保険等）	8.0%	51.7%	25.3%	10.3%	4.6%
	国際交流の推進	10.3%	49.4%	26.4%	8.0%	5.7%
	子育て支援（保育の充実等）	10.9%	48.3%	27.6%	9.8%	3.4%
交通安全・防犯対策	9.8%	48.3%	34.5%	5.2%	2.3%	

	施策	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
	新たな地域自治（市民活動の活性化等）	4.6%	53.4%	31.0%	5.2%	5.7%
	市民と行政の協働の推進	4.6%	52.3%	28.2%	8.0%	6.9%
	救急や病院など医療体制の整備	12.6%	44.3%	27.6%	12.6%	2.9%
	広域行政の推進（久留米地域の連携等）	5.2%	50.6%	34.5%	4.0%	5.7%
	道路・交通網の整備	10.3%	43.1%	33.9%	10.3%	2.3%
	農業振興（農村環境整備、後継者育成等）	6.3%	47.1%	37.9%	4.0%	4.6%
	工業振興（製造業、企業誘致等）	4.0%	43.1%	32.8%	16.7%	3.4%
②	商業振興（商業活性化、商業施設整備等）	5.7%	40.8%	35.1%	14.9%	3.4%
	観光振興（観光イベント、観光地整備等）	5.2%	39.1%	37.9%	14.9%	2.9%
	雇用拡大・対策	4.6%	32.2%	42.0%	17.2%	4.0%

① 「満足」「やや満足」計が 50.0%を上回った施策（39 施策中 35 施策）

「下水道（下水道整備、水洗化等）」「上水道（水の安定供給等）」「環境衛生対策・環境保全（ごみ処理等）」の順に高い満足度になっており、生活環境に関する施策に対して特に肯定的な評価がされています。

全年齢の集計に比べ、肯定的な評価をしている施策が多く、年長の世代に比べ、市政への満足度が高い傾向が見られます。

② 「やや不満」「不満」計が 50.0%を上回った施策（39 施策中 3 施策）

「雇用拡大・対策」「観光振興（観光イベント、観光地整備等）」「商業振興（商業活性化、商業施設整備等）」の順に満足度が低く、産業振興に関する施策に対して不満を持つ傾向が見られました。

②40～50 歳代（回答者数=299）

結果については、以下のとおりです。

全施策への評価一覧（「満足」、「やや満足」の和が多い順）

	施策	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	
①	上水道（水の安定供給等）	28.1%	47.8%	12.7%	6.0%	5.4%	
	環境衛生対策・環境保全（ごみ処理等）	20.4%	52.8%	14.7%	6.0%	6.0%	
	下水道（下水道整備、水洗化等）	26.4%	46.2%	15.1%	7.0%	5.4%	
	人権・同和教育の推進	9.7%	62.2%	14.7%	5.4%	8.0%	
	文化財の保護・活用	7.0%	63.9%	16.7%	3.3%	9.0%	
	人権・同和対策	9.0%	59.9%	16.4%	7.4%	7.4%	
	住環境整備・景観保全	14.0%	53.8%	19.7%	6.4%	6.0%	
	文化活動の充実（芸術文化の振興等）	6.7%	60.9%	19.1%	4.7%	8.7%	
	スポーツ・レクリエーションの充実	8.7%	58.5%	20.4%	4.7%	7.7%	
	消防・防災・国土の保全	8.7%	58.2%	24.1%	2.0%	7.0%	
	生涯学習（学習活動支援の充実、図書館等）	9.7%	54.8%	22.4%	5.0%	8.0%	
	国際交流の推進	4.0%	59.2%	24.1%	4.0%	8.7%	
	幼児教育の充実	8.4%	53.8%	25.1%	5.0%	7.7%	
	情報通信基盤（モバイル、通信環境等）	11.4%	49.8%	25.4%	6.4%	7.0%	
	男女共同参画社会の推進	5.4%	55.5%	27.1%	2.7%	9.4%	
	保健活動の充実（健康づくりの推進等）	7.4%	53.5%	26.1%	4.3%	8.7%	
	青少年教育の充実（家庭教育支援等）	4.7%	55.2%	25.8%	5.0%	9.4%	
	公園整備・緑地保全	9.0%	50.8%	27.1%	7.4%	5.7%	
	地域福祉（ボランティア育成、虐待防止等）	5.4%	53.5%	28.8%	5.4%	7.0%	
	小中学校教育の充実	6.4%	50.2%	27.1%	8.0%	8.4%	
	母子・父子福祉の充実	3.7%	52.8%	28.8%	6.4%	8.4%	
	障がい者への支援	4.7%	51.2%	31.8%	4.7%	7.7%	
	新たな地域自治（市民活動の活性化等）	3.0%	50.2%	33.8%	5.0%	8.0%	
	土地利用（市街化、宅地造成等）	3.7%	49.2%	29.1%	11.0%	7.0%	
	交通安全・防犯対策	5.0%	47.5%	30.8%	9.7%	7.0%	
	子育て支援（保育の充実等）	3.7%	48.2%	31.8%	9.0%	7.4%	
	高齢者への介護・福祉の推進	4.0%	47.8%	32.4%	8.0%	7.7%	
	市民と行政の協働の推進	2.7%	47.5%	35.1%	6.7%	8.0%	
		農業振興（農村環境整備、後継者育成等）	4.7%	43.8%	33.1%	10.7%	7.7%
		健全な行財政運営の推進	3.7%	44.8%	34.8%	8.7%	8.0%
		広域行政の推進（久留米地域の連携等）	3.0%	44.5%	38.1%	6.7%	7.7%

	施策	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
	計画の進行管理（H23以降のまちづくり等）	3.3%	44.1%	33.4%	10.7%	8.4%
②	道路・交通網の整備	7.4%	36.5%	31.8%	19.1%	5.4%
	社会保障制度の安定（国民健康保険等）	3.3%	40.1%	37.8%	12.7%	6.0%
	救急や病院など医療体制の整備	4.0%	35.1%	38.8%	15.7%	6.4%
	商業振興（商業活性化、商業施設整備等）	4.7%	26.1%	41.1%	22.7%	5.4%
	観光振興（観光イベント、観光地整備等）	4.0%	26.4%	43.8%	18.1%	7.7%
	工業振興（製造業、企業誘致等）	4.0%	23.4%	43.5%	22.4%	6.7%
	雇用拡大・対策	1.7%	20.4%	47.5%	23.1%	7.4%

① 「満足」「やや満足」計が50.0%を上回った施策（39施策中28施策）

「上水道（水の安定供給等）」「環境衛生対策・環境保全（ごみ処理等）」「下水道（下水道整備、水洗化等）」の順に高い満足度になっており、生活環境に関する施策に対して特に肯定的な評価がされています。

② 「やや不満」「不満」計が50.0%を上回った施策（39施策中7施策）

「雇用拡大・対策」「工業振興（製造業、企業誘致等）」「観光振興（観光イベント、観光地整備等）」の順に満足度が低く、産業振興に関する施策に対して不満を持つ傾向が見られました。

③60歳代以上（回答者数=408）

結果については、以下のとおりです。

全施策への評価一覧（「満足」、「やや満足」の和が多い順）

	施策	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
①	上水道（水の安定供給等）	31.4%	40.0%	10.0%	2.9%	15.7%
	環境衛生対策・環境保全（ごみ処理等）	22.3%	46.3%	14.2%	3.2%	14.0%
	下水道（下水道整備、水洗化等）	29.2%	37.7%	10.8%	7.1%	15.2%
	生涯学習（学習活動支援の充実、図書館等）	13.2%	47.3%	17.2%	1.7%	20.6%
	スポーツ・レクリエーションの充実	10.3%	48.5%	16.9%	2.5%	21.8%
	保健活動の充実（健康づくりの推進等）	8.6%	48.8%	19.4%	1.7%	21.6%
	人権・同和教育の推進	13.2%	43.9%	13.0%	4.4%	25.5%
	人権・同和対策	12.0%	44.9%	16.2%	3.4%	23.5%
	文化財の保護・活用	10.5%	46.1%	18.4%	2.5%	22.5%
	消防・防災・国土の保全	9.3%	46.6%	21.3%	3.4%	19.4%
	住環境整備・景観保全	9.8%	46.1%	22.1%	4.4%	17.6%
	小中学校教育の充実	7.8%	48.0%	18.1%	2.9%	23.0%
	幼児教育の充実	6.1%	49.5%	18.6%	2.2%	23.5%
	文化活動の充実（芸術文化の振興等）	8.6%	46.6%	18.9%	2.2%	23.8%
	救急や病院など医療体制の整備	11.8%	40.2%	25.0%	6.6%	16.4%
	公園整備・緑地保全	9.6%	42.2%	26.2%	5.9%	16.2%
		青少年教育の充実（家庭教育支援等）	5.6%	43.6%	21.6%	1.7%
	男女共同参画社会の推進	5.6%	43.6%	24.3%	2.2%	24.3%
	交通安全・防犯対策	4.7%	43.6%	27.2%	5.6%	18.9%
	子育て支援（保育の充実等）	4.9%	42.2%	25.0%	5.9%	22.1%
	障がい者への支援	5.4%	41.4%	26.2%	3.2%	23.8%
	情報通信基盤（モバイル、通信環境等）	5.4%	40.4%	27.2%	4.9%	22.1%
	国際交流の推進	5.4%	40.4%	25.5%	2.7%	26.0%
	母子・父子福祉の充実	5.4%	40.2%	27.0%	2.9%	24.5%
	高齢者への介護・福祉の推進	6.9%	38.0%	32.1%	5.6%	17.4%
	新たな地域自治（市民活動の活性化等）	2.9%	41.2%	26.7%	5.1%	24.0%
	市民と行政の協働の推進	4.9%	39.0%	26.5%	8.1%	21.6%
	地域福祉（ボランティア育成、虐待防止等）	4.2%	39.5%	31.4%	3.2%	21.8%
	土地利用（市街化、宅地造成等）	4.7%	37.5%	26.7%	12.7%	18.4%
	広域行政の推進（久留米地域の連携等）	3.9%	37.3%	28.9%	6.1%	23.8%
	社会保障制度の安定（国民健康保険等）	6.9%	34.1%	28.9%	12.5%	17.6%

	施策	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
	道路・交通網の整備	7.1%	33.6%	30.6%	14.7%	14.0%
	健全な行財政運営の推進	4.7%	35.5%	28.9%	8.1%	22.8%
	計画の進行管理（H23以降のまちづくり等）	3.2%	35.5%	30.1%	7.4%	23.8%
	農業振興（農村環境整備、後継者育成等）	1.2%	31.9%	35.3%	9.3%	22.3%
②	商業振興（商業活性化、商業施設整備等）	2.5%	25.5%	36.8%	15.7%	19.6%
	観光振興（観光イベント、観光地整備等）	2.2%	24.8%	39.7%	12.7%	20.6%
	工業振興（製造業、企業誘致等）	1.5%	18.1%	38.2%	22.1%	20.1%
	雇用拡大・対策	0.7%	14.5%	41.7%	21.8%	21.3%

① 「満足」「やや満足」計が 50.0%を上回った施策（39 施策中 16 施策）

「上水道（水の安定供給等）」「環境衛生対策・環境保全（ごみ処理等）」「下水道（下水道整備、水洗化等）」の順に高い満足度になっており、生活環境に関する施策に対して特に肯定的な評価がされています。

② 「やや不満」「不満」計が 50.0%を上回った施策（39 施策中 4 施策）

「雇用拡大・対策」「工業振興（製造業、企業誘致等）」「観光振興（観光イベント、観光地整備等）」の順に満足度が低く、産業振興に関する施策に対して不満を持つ傾向が見られました。

④年代別施策評価比較

年代ごとの施策評価を比較すると、以下の結果になります。

●年代別満足度が高い施策

	10～30 歳代	40～50 歳代	60 歳代以上
1	下水道 (下水道整備、水洗化等)	上水道 (水の安定供給等)	上水道 (水の安定供給等)
2	上水道 (水の安定供給等)	環境衛生対策・環境保全 (ごみ処理等)	環境衛生対策・環境保全 (ごみ処理等)
3	環境衛生対策・環境保全 (ごみ処理等)	下水道 (下水道整備、水洗化等)	下水道 (下水道整備、水洗化等)
4	住環境整備・景観保全	人権・同和教育の推進	生涯学習 (学習活動支援の充実、図書館等)
5	消防・防災・国土の保全	文化財の保護・活用	スポーツ・レクリエーションの充実
6	保健活動の充実 (健康づくりの推進等)	人権・同和対策	保健活動の充実 (健康づくりの推進等)
7	文化財の保護・活用	住環境整備・景観保全	人権・同和教育の推進
8	文化活動の充実 (芸術文化の振興等)	文化活動の充実 (芸術文化の振興等)	人権・同和対策
9	人権・同和対策	スポーツ・レクリエーションの充実	文化財の保護・活用
10	生涯学習 (学習活動支援の充実、図書館等)	消防・防災・国土の保全	消防・防災・国土の保全

上位 10 施策については、年代特有のものはありませんでした (いずれも、他年代でも評価されている施策)。

●年代別満足度が低い施策

	10～30 歳代	40～50 歳代	60 歳代以上
1	雇用拡大・対策	雇用拡大・対策	雇用拡大・対策
2	観光振興（観光イベント、観光地整備等）	工業振興 （製造業、企業誘致等）	工業振興 （製造業、企業誘致等）
3	商業振興（商業活性化、商業施設整備等）	観光振興（観光イベント、観光地整備等）	観光振興（観光イベント、観光地整備等）
4	工業振興 （製造業、企業誘致等）	商業振興（商業活性化、商業施設整備等）	商業振興（商業活性化、商業施設整備等）
5	農業振興（農村環境整備、後継者育成等）	救急や病院など医療体制の整備	農業振興（農村環境整備、後継者育成等）
6	道路・交通網の整備	社会保障制度の安定 （国民健康保険等）	計画の進行管理 （H23以降のまちづくり等）
7	広域行政の推進 （久留米地域の連携等）	道路・交通網の整備	健全な行財政運営の推進
8	救急や病院など医療体制の整備	計画の進行管理 （H23以降のまちづくり等）	道路・交通網の整備
9	市民と行政の協働の推進	広域行政の推進 （久留米地域の連携等）	社会保障制度の安定 （国民健康保険等）
10	新たな地域自治 （市民活動の活性化等）	健全な行財政運営の推進	広域行政の推進 （久留米地域の連携等）

※上位のものほど評価が低い。

10～30 歳代において、「市民と行政の協働の推進」「新たな地域自治（市民活動の活性化等）」、市民参画に関する取組みが、あまり評価されていません。

その他の施策については、年代特有のものはありませんでした。

②施策の重要度（回答者数=833）

全施策に対し、50.0%を上回る回答者が、「重要」または「やや重要」と回答しています。

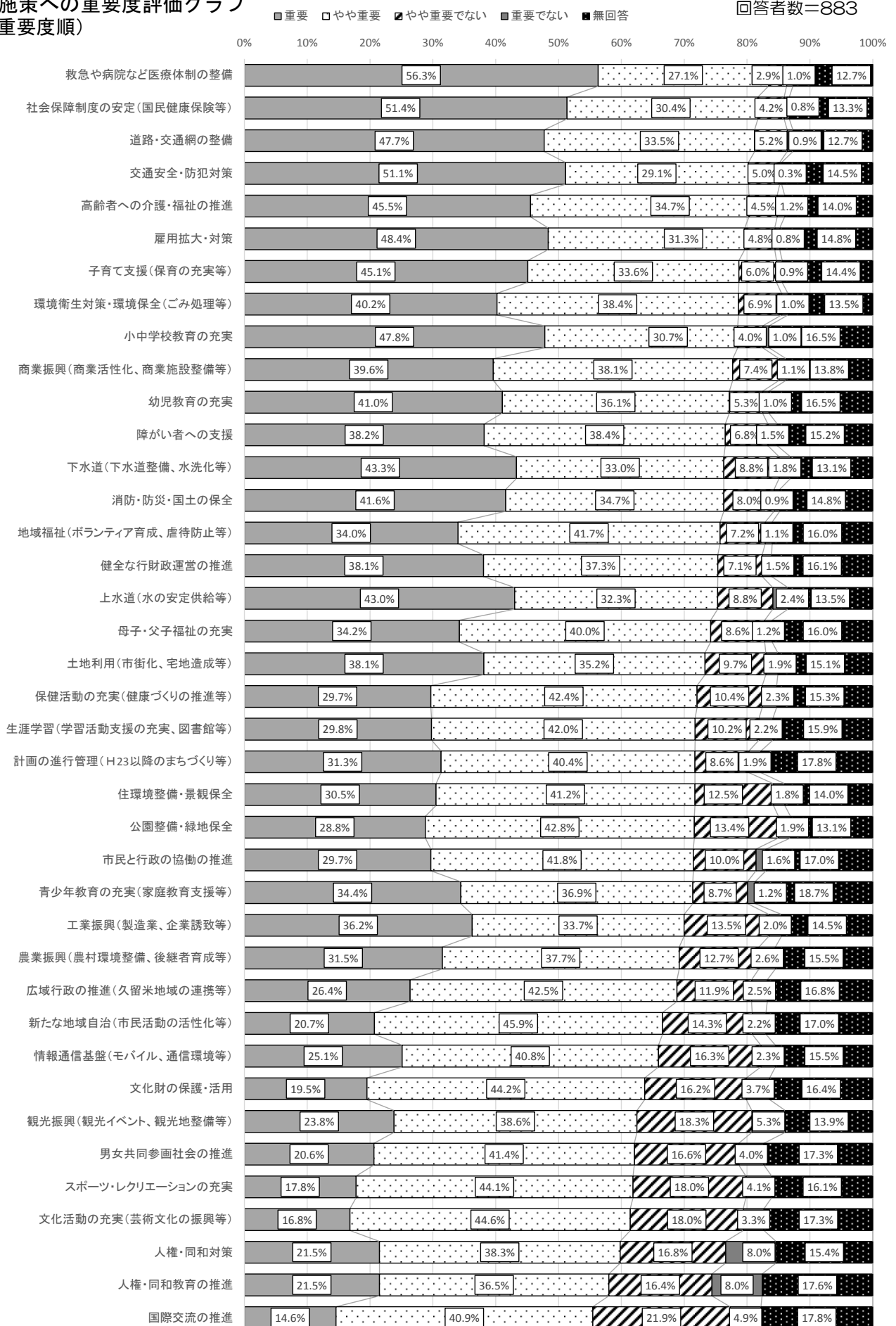
全施策に対する重要度一覧（「重要」、「やや重要」の和が多い順）

施策	重要	やや重要	やや重要でない	重要でない	無回答
救急や病院など医療体制の整備	56.3%	27.1%	2.9%	1.0%	12.7%
社会保障制度の安定（国民健康保険等）	51.4%	30.4%	4.2%	0.8%	13.3%
道路・交通網の整備	47.7%	33.5%	5.2%	0.9%	12.7%
交通安全・防犯対策	51.1%	29.1%	5.0%	0.3%	14.5%
高齢者への介護・福祉の推進	45.5%	34.7%	4.5%	1.2%	14.0%
雇用拡大・対策	48.4%	31.3%	4.8%	0.8%	14.8%
子育て支援（保育の充実等）	45.1%	33.6%	6.0%	0.9%	14.4%
環境衛生対策・環境保全（ごみ処理等）	40.2%	38.4%	6.9%	1.0%	13.5%
小中学校教育の充実	47.8%	30.7%	4.0%	1.0%	16.5%
商業振興（商業活性化、商業施設整備等）	39.6%	38.1%	7.4%	1.1%	13.8%
幼児教育の充実	41.0%	36.1%	5.3%	1.0%	16.5%
障がい者への支援	38.2%	38.4%	6.8%	1.5%	15.2%
下水道（下水道整備、水洗化等）	43.3%	33.0%	8.8%	1.8%	13.1%
消防・防災・国土の保全	41.6%	34.7%	8.0%	0.9%	14.8%
地域福祉（ボランティア育成、虐待防止等）	34.0%	41.7%	7.2%	1.1%	16.0%
健全な行財政運営の推進	38.1%	37.3%	7.1%	1.5%	16.1%
上水道（水の安定供給等）	43.0%	32.3%	8.8%	2.4%	13.5%
母子・父子福祉の充実	34.2%	40.0%	8.6%	1.2%	16.0%
土地利用（市街化、宅地造成等）	38.1%	35.2%	9.7%	1.9%	15.1%
保健活動の充実（健康づくりの推進等）	29.7%	42.4%	10.4%	2.3%	15.3%
生涯学習（学習活動支援の充実、図書館等）	29.8%	42.0%	10.2%	2.2%	15.9%
計画の進行管理（H23以降のまちづくり等）	31.3%	40.4%	8.6%	1.9%	17.8%
住環境整備・景観保全	30.5%	41.2%	12.5%	1.8%	14.0%
公園整備・緑地保全	28.8%	42.8%	13.4%	1.9%	13.1%
市民と行政の協働の推進	29.7%	41.8%	10.0%	1.6%	17.0%
青少年教育の充実（家庭教育支援等）	34.4%	36.9%	8.7%	1.2%	18.7%
工業振興（製造業、企業誘致等）	36.2%	33.7%	13.5%	2.0%	14.5%
農業振興（農村環境整備、後継者育成等）	31.5%	37.7%	12.7%	2.6%	15.5%
広域行政の推進（久留米地域の連携等）	26.4%	42.5%	11.9%	2.5%	16.8%
新たな地域自治（市民活動の活性化等）	20.7%	45.9%	14.3%	2.2%	17.0%
情報通信基盤（モバイル、通信環境等）	25.1%	40.8%	16.3%	2.3%	15.5%

施策	重要	やや重要	やや重要でない	重要でない	無回答
文化財の保護・活用	19.5%	44.2%	16.2%	3.7%	16.4%
観光振興（観光イベント、観光地整備等）	23.8%	38.6%	18.3%	5.3%	13.9%
男女共同参画社会の推進	20.6%	41.4%	16.6%	4.0%	17.3%
スポーツ・レクリエーションの充実	17.8%	44.1%	18.0%	4.1%	16.1%
文化活動の充実（芸術文化の振興等）	16.8%	44.6%	18.0%	3.3%	17.3%
人権・同和対策	21.5%	38.3%	16.8%	8.0%	15.4%
人権・同和教育の推進	21.5%	36.5%	16.4%	8.0%	17.6%
国際交流の推進	14.6%	40.9%	21.9%	4.9%	17.8%

全施策への重要度評価グラフ (重要度順)

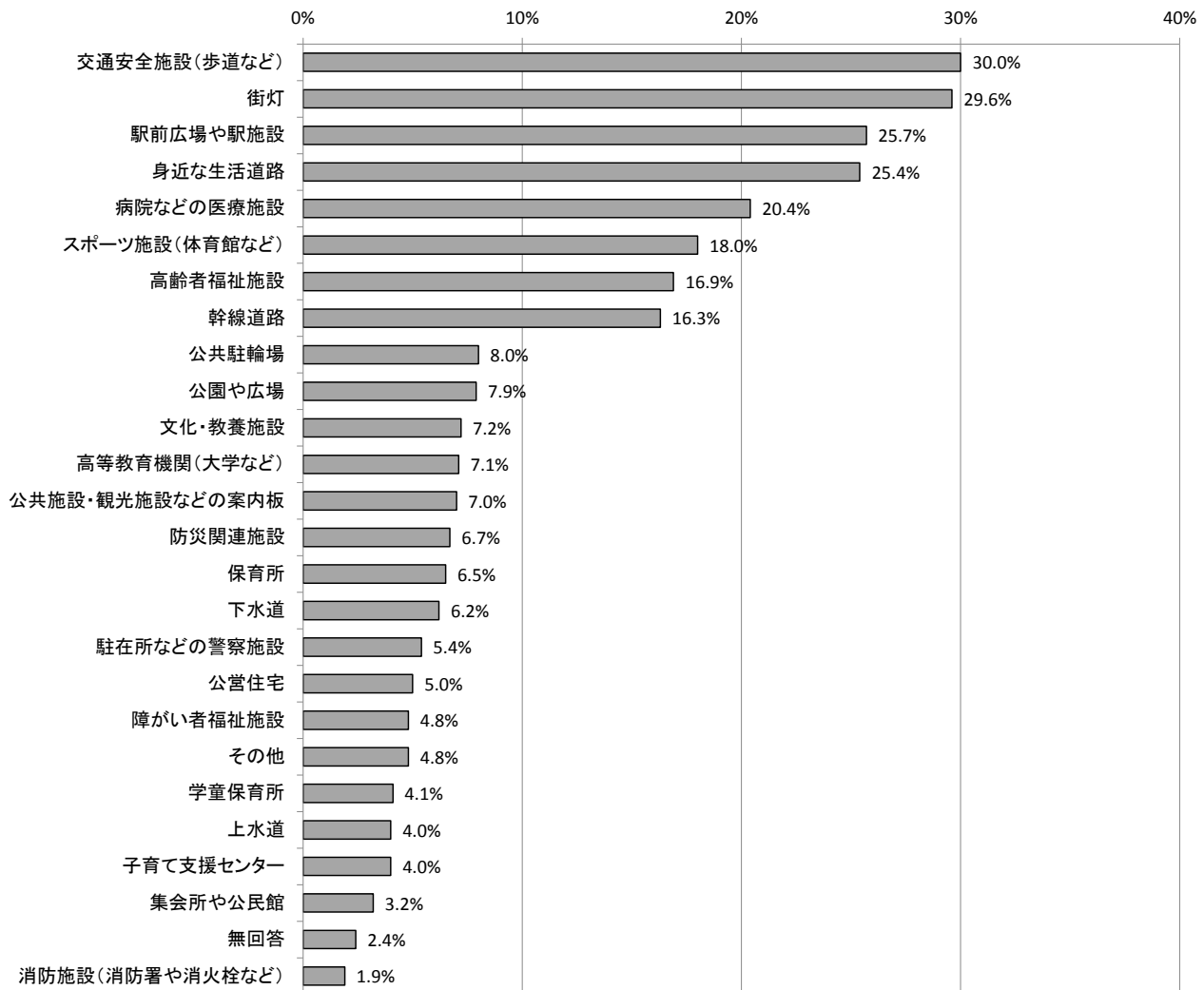
回答者数=883



4 重要と思う分野について

問11 あなたは、市内の公共施設について、整備が遅れている、不足していると思われるものは何ですか。

「交通安全施設（歩道など）」と回答された方の割合（30.0%）が最も高く、次いで「街灯」（29.6%）「駅前広場や駅施設」（25.7%）「身近な生活道路」（25.4%）の順に、回答された方の割合が高くなっています。



回答者数=883

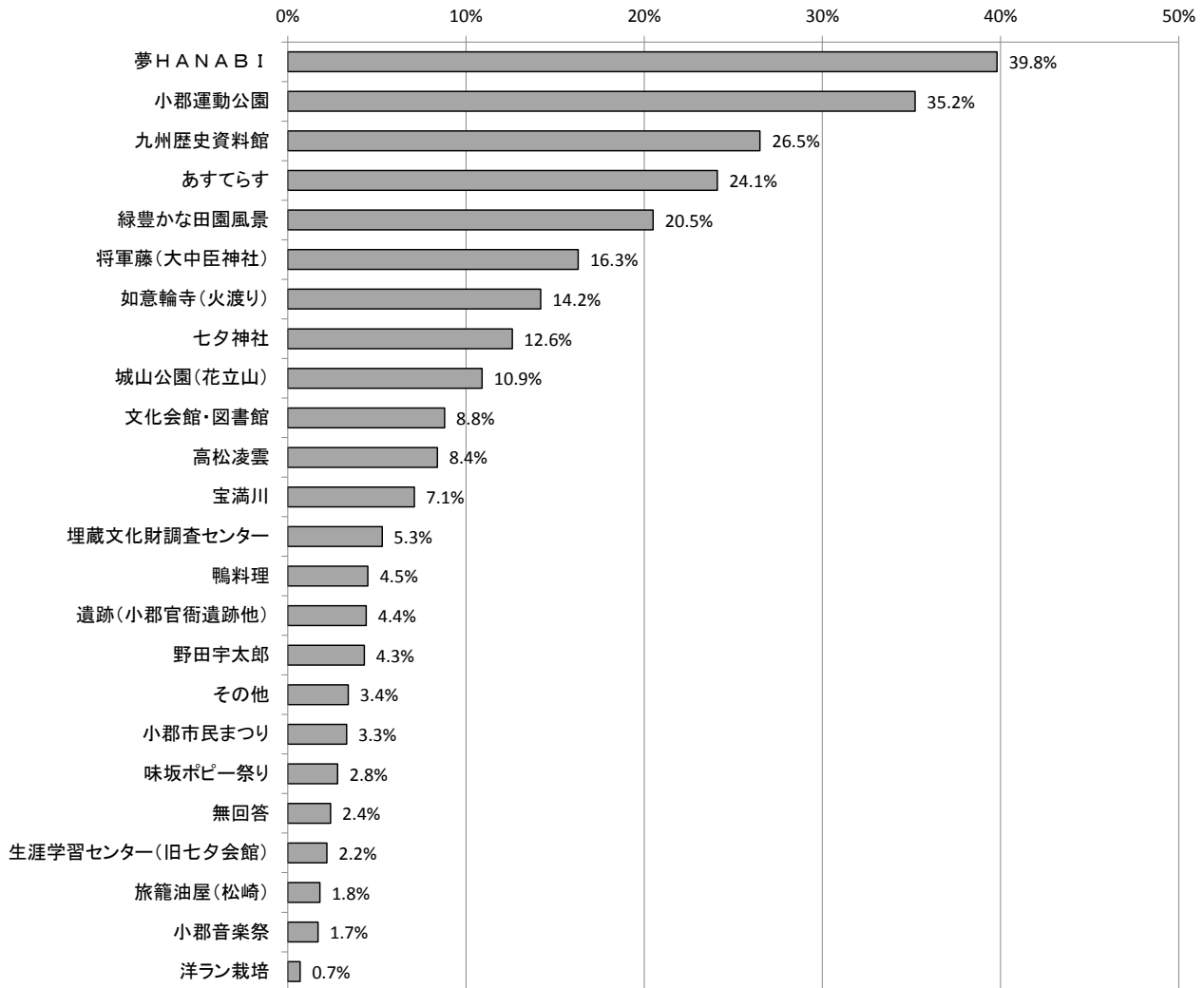
その他の主なもの

- (複数あったもの) ・ 給食センター ・ 公共交通機関 ・ 図書館
 ・ 商業施設の誘致 ・ プール（遊泳施設） ・ 防犯カメラ
 (単数のもの) ・ 観光施設 ・ 常時開放のサロン ・ 電線埋設
 ・ 文化施設 ・ 市役所 ・ 宝満川の整備
 ・ 宿泊施設

	人数	割合
交通安全施設(歩道など)	265	30.0%
街灯	261	29.6%
駅前広場や駅施設	227	25.7%
身近な生活道路	224	25.4%
病院などの医療施設	180	20.4%
スポーツ施設(体育館など)	159	18.0%
高齢者福祉施設	149	16.9%
幹線道路	144	16.3%
公共駐輪場	71	8.0%
公園や広場	70	7.9%
文化・教養施設	64	7.2%
高等教育機関(大学など)	63	7.1%
公共施設・観光施設などの案内板	62	7.0%
防災関連施設	59	6.7%
保育所	57	6.5%
下水道	55	6.2%
駐在所などの警察施設	48	5.4%
公営住宅	44	5.0%
障がい者福祉施設	42	4.8%
その他	42	4.8%
学童保育所	36	4.1%
上水道	35	4.0%
子育て支援センター	35	4.0%
集会所や公民館	28	3.2%
無回答	21	2.4%
消防施設(消防署や消火栓など)	17	1.9%
回答数合計	2,458	

問12 あなたは、小郡市で一番自慢できるものは何だと思いますか。

「夢HANABI」と回答された方の割合（39.8%）が最も高く、次いで「小郡運動公園」（35.2%）「九州歴史資料館」（26.5%）「あすてらす」（24.1%）の順に、回答された方の割合が高くなっています。



回答者数=883

その他の主なもの

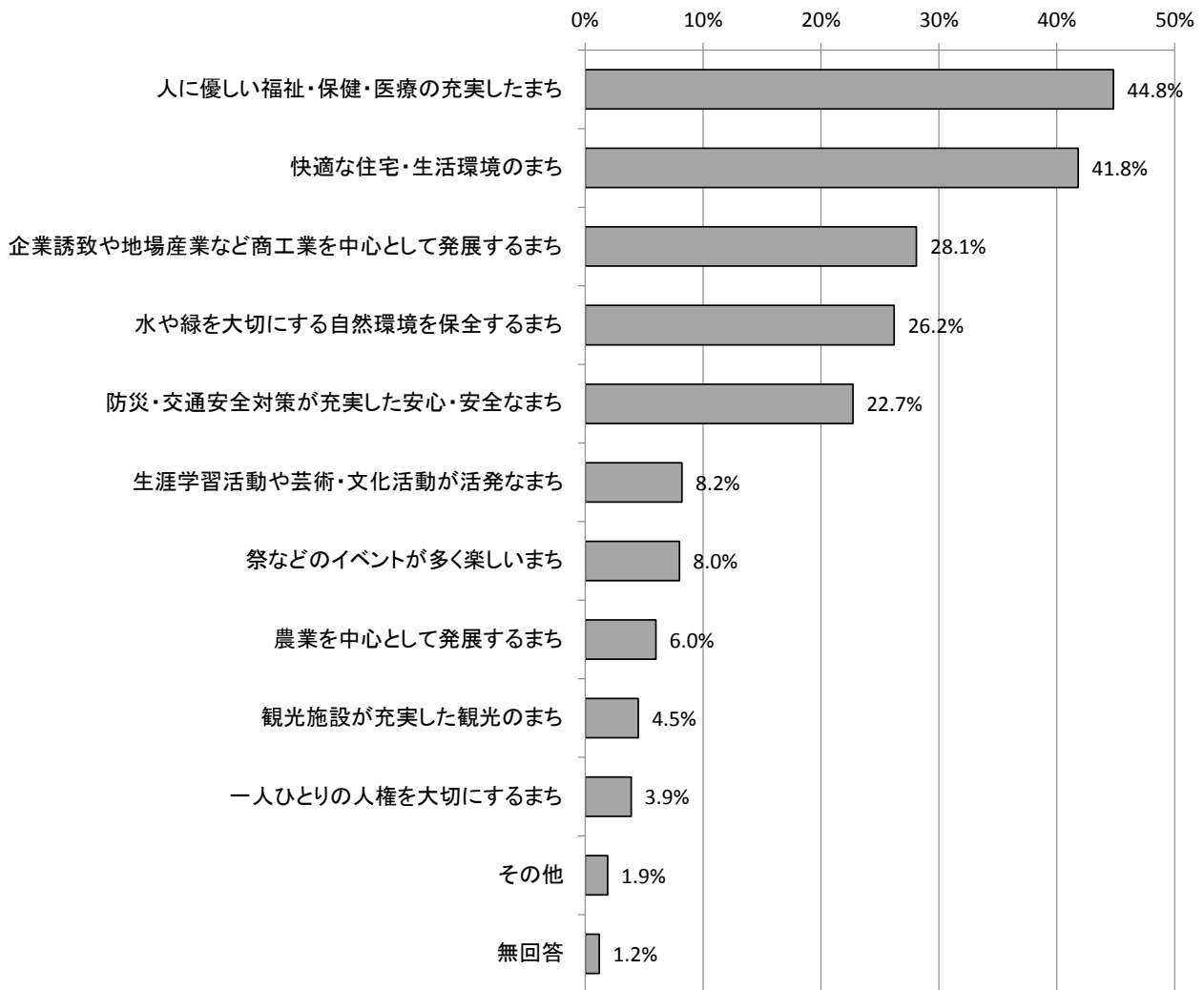
- (複数あったもの)・製菓店(パン、和洋菓子など) ・大規模商業施設 ・野球選手
- ・七夕の里関連のもの
- (単数のもの)・駅 ・農業 ・満天の湯
- ・立石学区 ・交通の便

	人数	割合
夢HANABI	351	39.8%
小郡運動公園	311	35.2%
九州歴史資料館	234	26.5%
あすてらす	213	24.1%
緑豊かな田園風景	181	20.5%
将軍藤(大中臣神社)	144	16.3%
如意輪寺(火渡り)	125	14.2%
七夕神社	111	12.6%
城山公園(花立山)	96	10.9%
文化会館・図書館	78	8.8%
高松凌雲	74	8.4%
宝満川	63	7.1%
埋蔵文化財調査センター	47	5.3%
鴨料理	40	4.5%
遺跡(小郡官衙遺跡他)	39	4.4%
野田宇太郎	38	4.3%
その他	30	3.4%
小郡市民まつり	29	3.3%
味坂ポピー祭り	25	2.8%
無回答	21	2.4%
生涯学習センター(旧七夕会館)	19	2.2%
旅籠油屋(松崎)	16	1.8%
小郡音楽祭	15	1.7%
洋ラン栽培	6	0.7%
回答数合計	2,306	

5 小郡市の将来について

問13 あなたは、今後のまちづくりについて、小郡市をどういう特色のあるまちにすべきだと考えますか。

「人に優しい福祉・保健・医療の充実したまち」と回答された方の割合（44.8%）が最も高く、次いで「快適な住宅・生活環境のまち」（41.8%）の順に、回答された方の割合が高くなっています。



回答者数=883

その他の主なもの

(複数あったもの)・七夕や遺跡群など、歴史的遺産が有名なまち

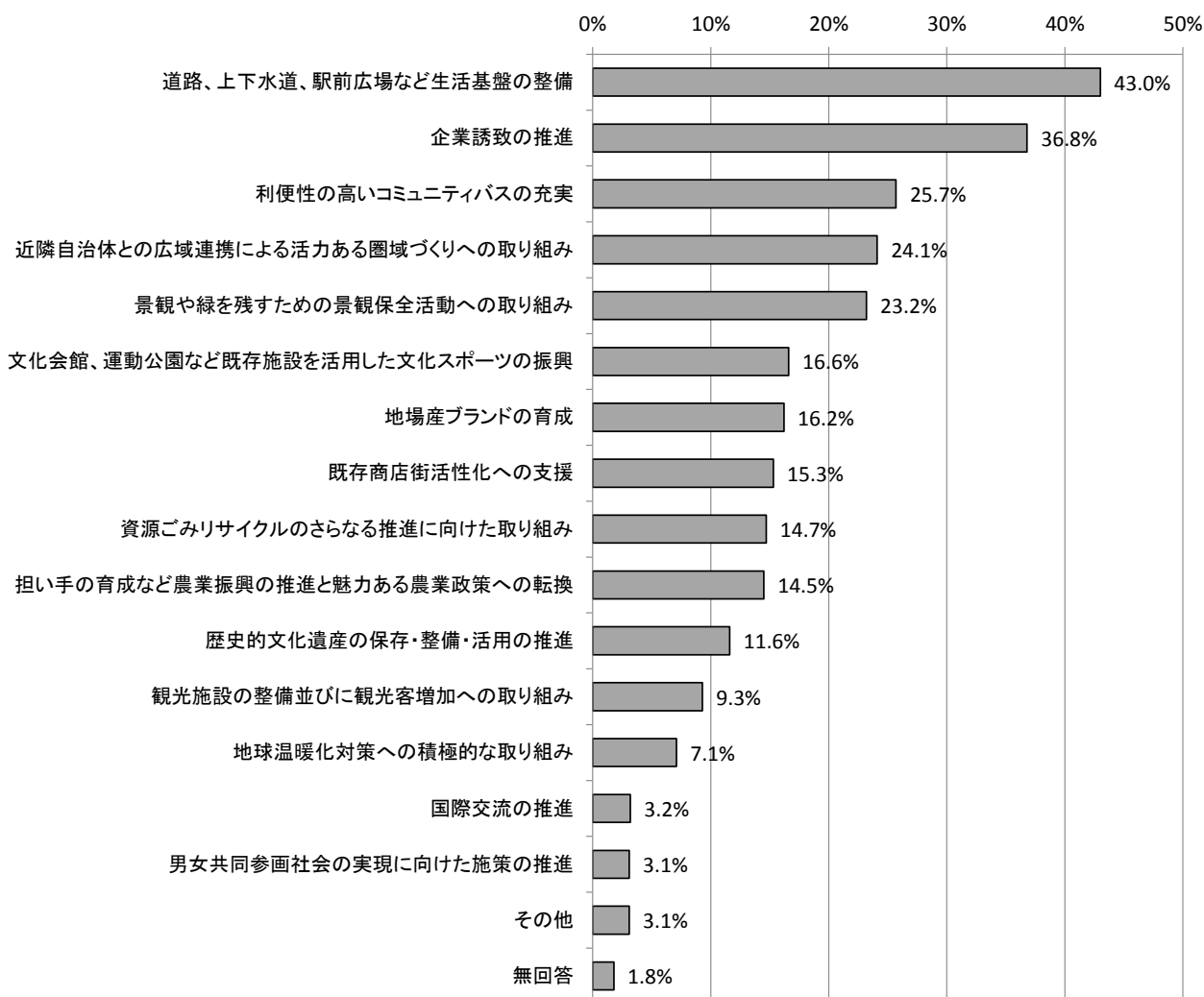
(単数のもの)・イベントが充実しているまち ・市政の考え方から見直すべき

・国際交流に積極的なまち

	人数	割合
人に優しい福祉・保健・医療の充実したまち	396	44.8%
快適な住宅・生活環境のまち	369	41.8%
企業誘致や地場産業など商工業を中心として発展するまち	248	28.1%
水や緑を大切にする自然環境を保全するまち	231	26.2%
防災・交通安全対策が充実した安心・安全なまち	200	22.7%
生涯学習活動や芸術・文化活動が活発なまち	72	8.2%
祭などのイベントが多く楽しいまち	71	8.0%
農業を中心として発展するまち	53	6.0%
観光施設が充実した観光のまち	40	4.5%
一人ひとりの人権を大切にするまち	34	3.9%
その他	17	1.9%
無回答	11	1.2%
回答数合計	1,742	

問14 あなたは、活気に満ちた魅力ある地域社会の実現のために、市は今後どのようなことに取り組むべきとお考えですか。

「道路、上下水道、駅前広場など生活基盤の整備」と回答された方の割合（43.0%）が最も高く、次いで「企業誘致の推進」（36.8%）の順に、回答された方の割合が高くなっています。



回答者数=883

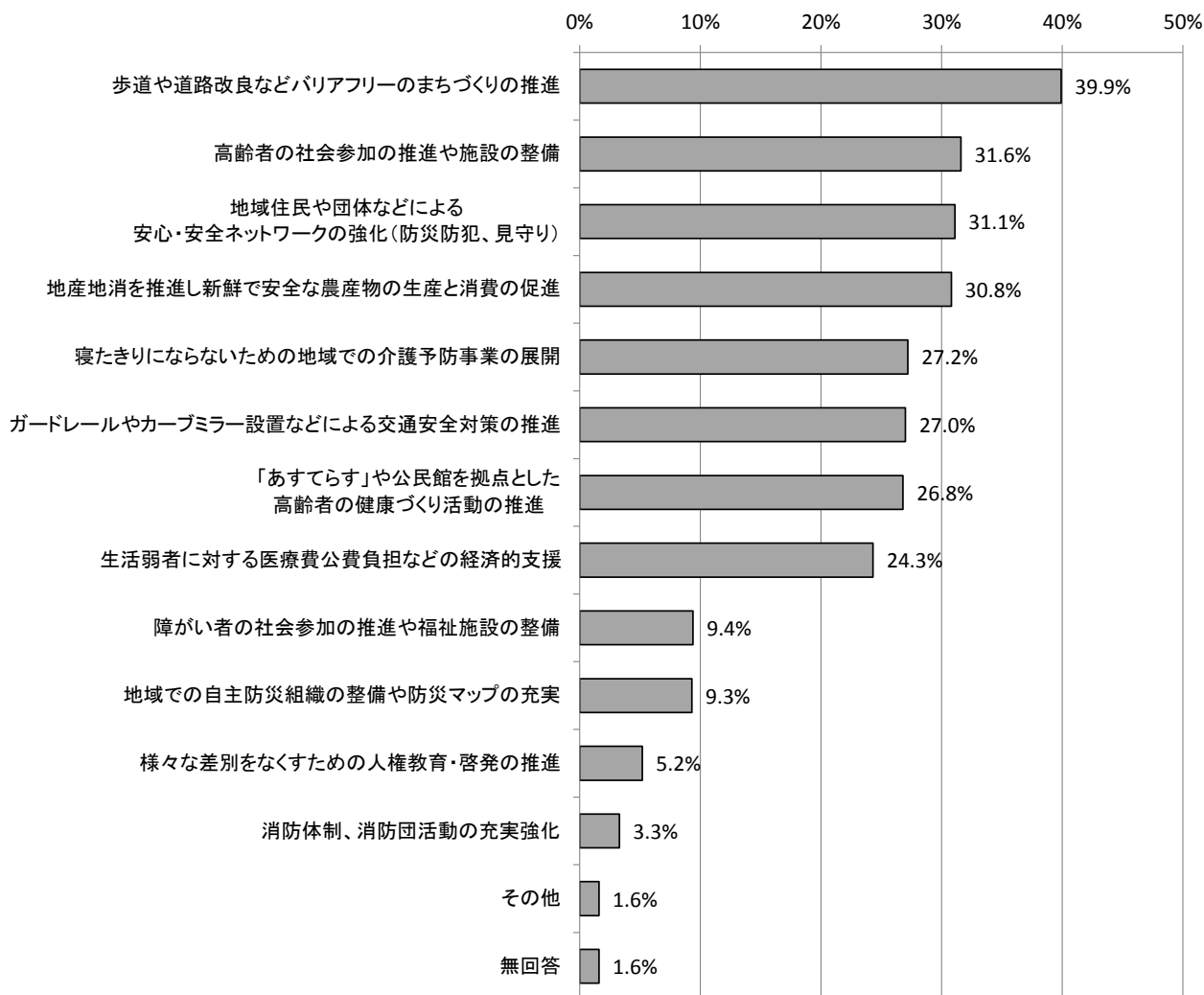
その他の主なもの

- (複数あったもの)・街灯、歩道の整備 ・医療、福祉の充実 ・道の駅を作る
- ・調整区域の宅地化
- (単数のもの)・市の出費抑制 ・教育の充実 ・コミュニティバスの健全運営
- ・待機児童の解消 ・安全な農業の推進

	人数	割合
道路、上下水道、駅前広場など生活基盤の整備	380	43.0%
企業誘致の推進	325	36.8%
利便性の高いコミュニティバスの充実	227	25.7%
近隣自治体との広域連携による活力ある圏域づくりへの取り組み	213	24.1%
景観や緑を残すための景観保全活動への取り組み	205	23.2%
文化会館、運動公園など既存施設を活用した文化スポーツの振興	147	16.6%
地場産ブランドの育成	143	16.2%
既存商店街活性化への支援	135	15.3%
資源ごみリサイクルのさらなる推進に向けた取り組み	130	14.7%
担い手の育成など農業振興の推進と魅力ある農業政策への転換	128	14.5%
歴史的文化遺産の保存・整備・活用の推進	102	11.6%
観光施設の整備並びに観光客増加への取り組み	82	9.3%
地球温暖化対策への積極的な取り組み	63	7.1%
国際交流の推進	28	3.2%
男女共同参画社会の実現に向けた施策の推進	27	3.1%
その他	27	3.1%
無回答	16	1.8%
回答数合計	2,378	

問15 あなたは、健康で生命や財産が守られる安心・安全のまちづくりのため、市は今後どのようなことに取り組むべきとお考えですか。

「歩道や道路改良などバリアフリーのまちづくりの推進」と回答された方の割合（39.9%）が最も高く、次いで「高齢者の社会参加の推進や施設の整備」（31.6%）「地域住民や団体などによる安心・安全ネットワークの強化（防災防犯、見守り）」（31.1%）「地産地消を推進し新鮮で安全な農産物の生産と消費の促進」（30.8%）の順に、回答された方の割合が高くなっています。



回答者数=883

その他の主なもの

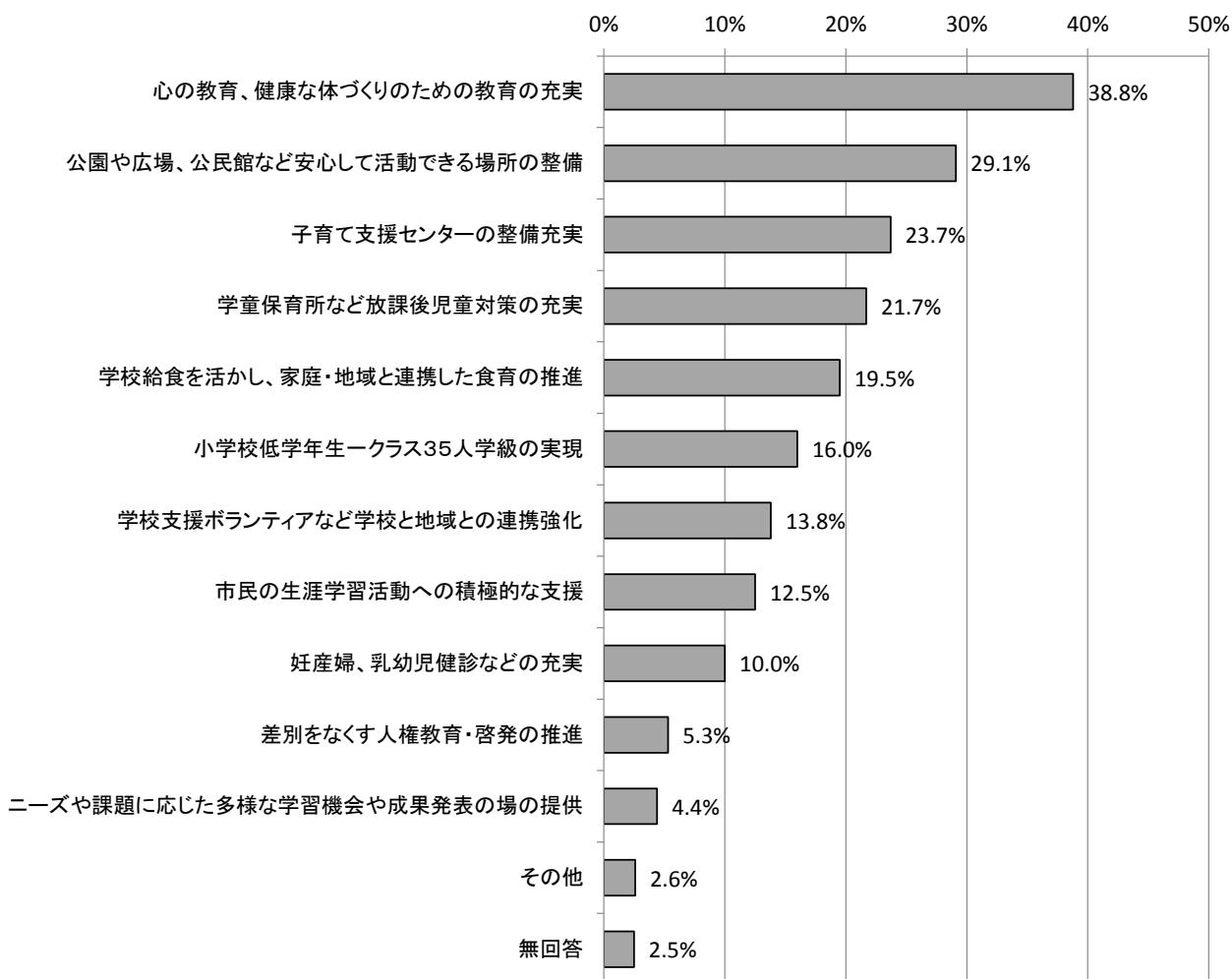
(複数あったもの)・街灯の設置

(単数のもの)・宅地化抑制による自然保護

	人数	割合
歩道や道路改良などバリアフリーのまちづくりの推進	352	39.9%
高齢者の社会参加の推進や施設の整備	279	31.6%
地域住民や団体などによる安心・安全ネットワークの強化(防災防犯、見守り)	275	31.1%
地産地消を推進し新鮮で安全な農産物の生産と消費の促進	272	30.8%
寝たきりにならないための地域での介護予防事業の展開	240	27.2%
ガードレールやカーブミラー設置などによる交通安全対策の推進	238	27.0%
「あすてらす」や公民館を拠点とした高齢者の健康づくり活動の推進	237	26.8%
生活弱者に対する医療費公費負担などの経済的支援	215	24.3%
障がい者の社会参加の推進や福祉施設の整備	83	9.4%
地域での自主防災組織の整備や防災マップの充実	82	9.3%
様々な差別をなくすための人権教育・啓発の推進	46	5.2%
消防体制、消防団活動の充実強化	29	3.3%
その他	14	1.6%
無回答	14	1.6%
回答数合計	2,376	

問16 あなたは、子どもたちの健やかな育成並びに子どもと大人が共に成長していける地域社会の実現のため、市は今後どのような点に力を入れていくべきだと思いますか。

「心の教育、健康な体づくりのための教育の充実」と回答された方の割合（38.8%）が最も高く、次いで「公園や広場、公民館など安心して活動できる場所の整備」（29.1%）「子育て支援センターの整備充実」（23.7%）「学童保育所など放課後児童対策の充実」（21.7%）の順に、回答された方の割合が高くなっています。



回答者数=883

その他の主なもの

- (複数あったもの)・公民館のあり方の見直し ・経済的支援の充実
- ・遊泳施設（プール）などスポーツ施設の充実
- (単数のもの)・地産地消の食育の推進 ・保育園、幼稚園の充実
- ・いじめや不登校への対策 ・小学校の統合

	人数	割合
心の教育、健康な体づくりのための教育の充実	343	38.8%
公園や広場、公民館など安心して活動できる場所の整備	257	29.1%
子育て支援センターの整備充実	209	23.7%
学童保育所など放課後児童対策の充実	192	21.7%
学校給食を活かし、家庭・地域と連携した食育の推進	172	19.5%
小学校低学年生一クラス35人学級の実現	141	16.0%
学校支援ボランティアなど学校と地域との連携強化	122	13.8%
市民の生涯学習活動への積極的な支援	110	12.5%
妊産婦、乳幼児健診などの充実	88	10.0%
差別をなくす人権教育・啓発の推進	47	5.3%
ニーズや課題に応じた多様な学習機会や成果発表の場の提供	39	4.4%
その他	23	2.6%
無回答	22	2.5%
回答数合計	1,765	

6 日常生活について

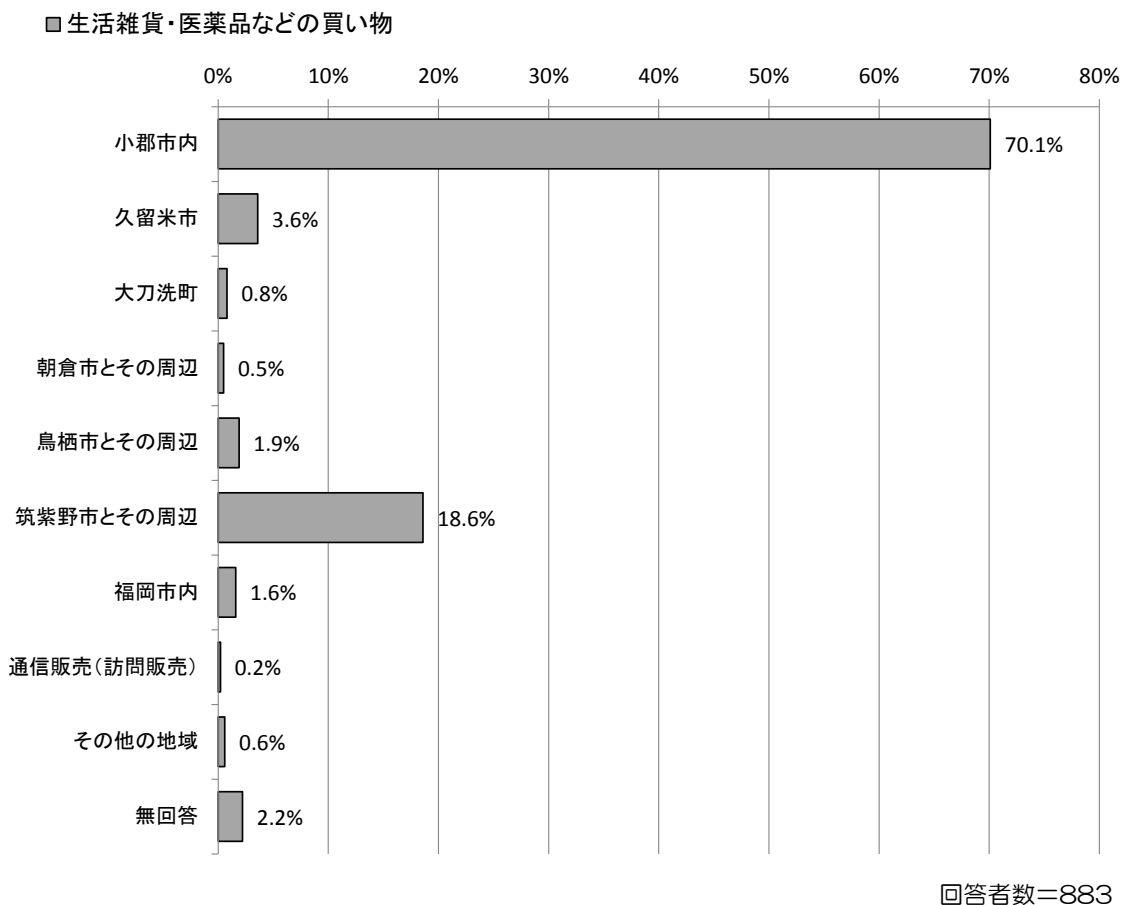
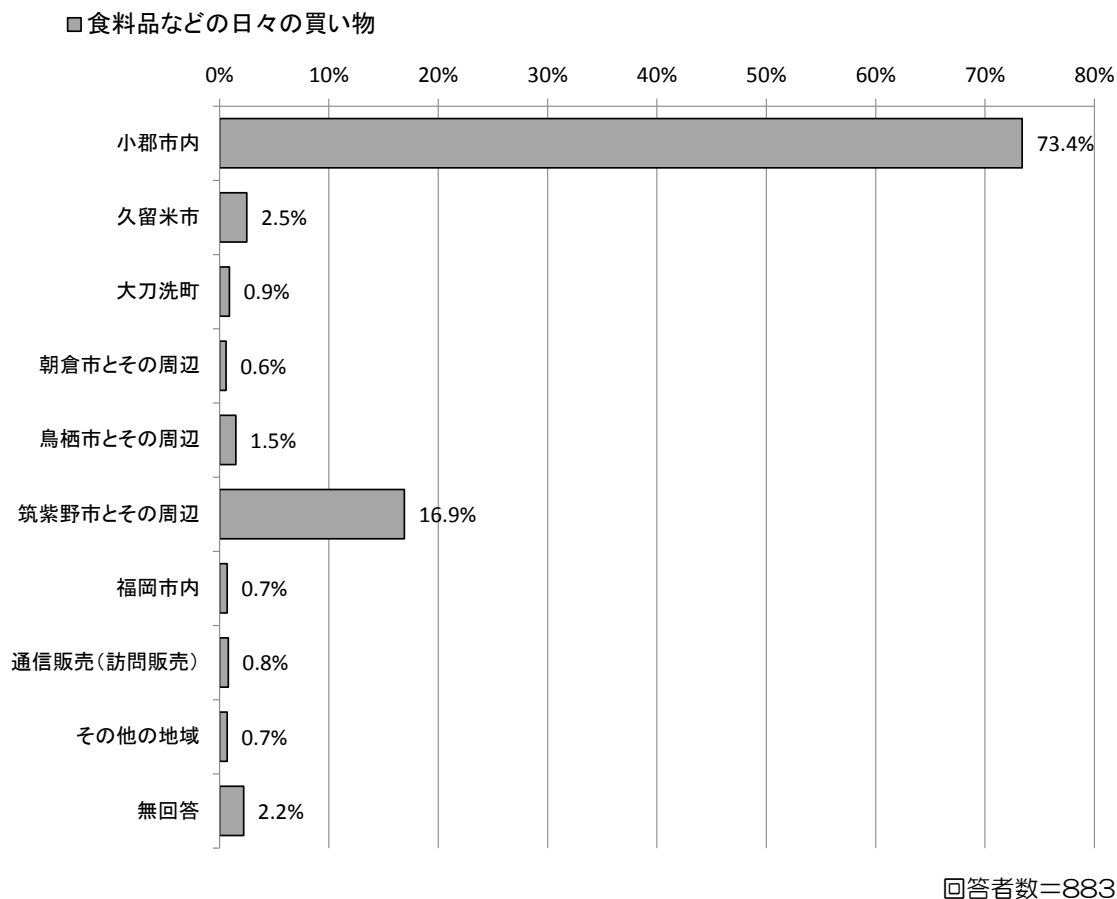
問17 あなたは、日常のさまざまな活動を主にどこで行っていますか。

回答者の 50.0%以上が、小郡市内で活動を行っているとは回答したものは、「食料品などの日々の買い物」「生活雑貨・医薬品などの買い物」「かかりつけの病院」「文化サークルなどの活動」「スポーツ活動」でした。

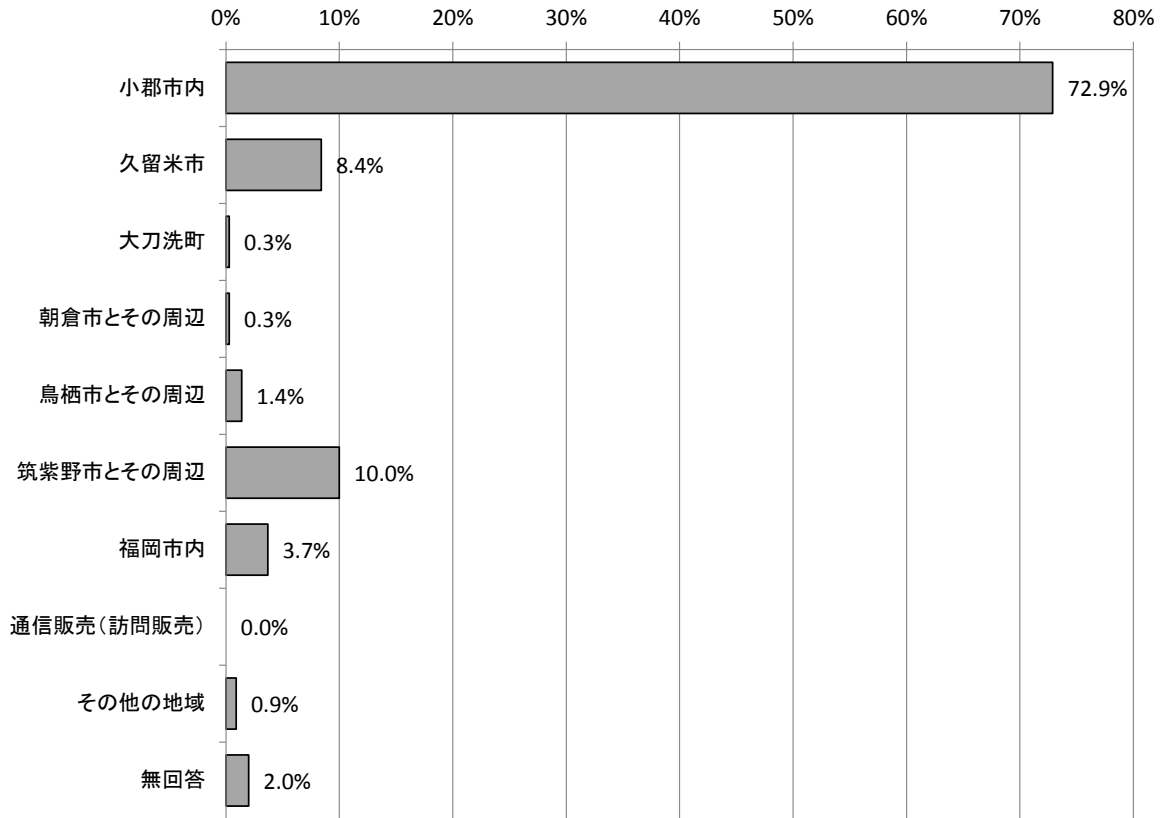
また、回答者の 50.0%以上が、小郡市外で活動を行っているとは回答したものは、「日常的な衣料品などの買い物」「日常的な外食」「音楽・映画、芸術などの観賞」「カラオケなどの娯楽」「休日のレジャー」でした。

		小郡市内	久留米市	大刀洗町	朝倉市とその周辺	鳥栖市とその周辺	筑紫野市とその周辺	福岡市内	(訪問販売) 通信販売	その他の地域	無回答
食料品などの 日々の買い物	人数	648	22	8	5	13	149	6	7	6	19
	割合	73.4%	2.5%	0.9%	0.6%	1.5%	16.9%	0.7%	0.8%	0.7%	2.2%
生活雑貨・医薬品などの 買い物	人数	619	32	7	4	17	164	14	2	5	19
	割合	70.1%	3.6%	0.8%	0.5%	1.9%	18.6%	1.6%	0.2%	0.6%	2.2%
かかりつけの病院	人数	644	74	3	3	12	88	33	0	8	18
	割合	72.9%	8.4%	0.3%	0.3%	1.4%	10.0%	3.7%	0.0%	0.9%	2.0%
日常的な衣料品などの 買い物	人数	251	182	6	14	48	203	123	20	15	21
	割合	28.4%	20.6%	0.7%	1.6%	5.4%	23.0%	13.9%	2.3%	1.7%	2.4%
日常的な外食	人数	309	130	2	10	116	191	58	0	25	42
	割合	35.0%	14.7%	0.2%	1.1%	13.1%	21.6%	6.6%	0.0%	2.8%	4.8%
文化サークルなどの活動	人数	447	61	1	7	10	58	91	1	59	148
	割合	50.6%	6.9%	0.1%	0.8%	1.1%	6.6%	10.3%	0.1%	6.7%	16.8%
音楽・映画、芸術などの 鑑賞	人数	63	225	0	0	7	218	251	2	32	85
	割合	7.1%	25.5%	0.0%	0.0%	0.8%	24.7%	28.4%	0.2%	3.6%	9.6%
スポーツ活動	人数	449	78	4	4	10	72	54	0	67	145
	割合	50.8%	8.8%	0.5%	0.5%	1.1%	8.2%	6.1%	0.0%	7.6%	16.4%
カラオケなどの娯楽	人数	400	106	0	2	10	70	102	0	47	146
	割合	45.3%	12.0%	0.0%	0.2%	1.1%	7.9%	11.6%	0.0%	5.3%	16.5%
休日のレジャー	人数	132	119	2	30	18	96	158	0	247	81
	割合	14.9%	13.5%	0.2%	3.4%	2.0%	10.9%	17.9%	0.0%	28.0%	9.2%

各活動の実施場所（グラフ）

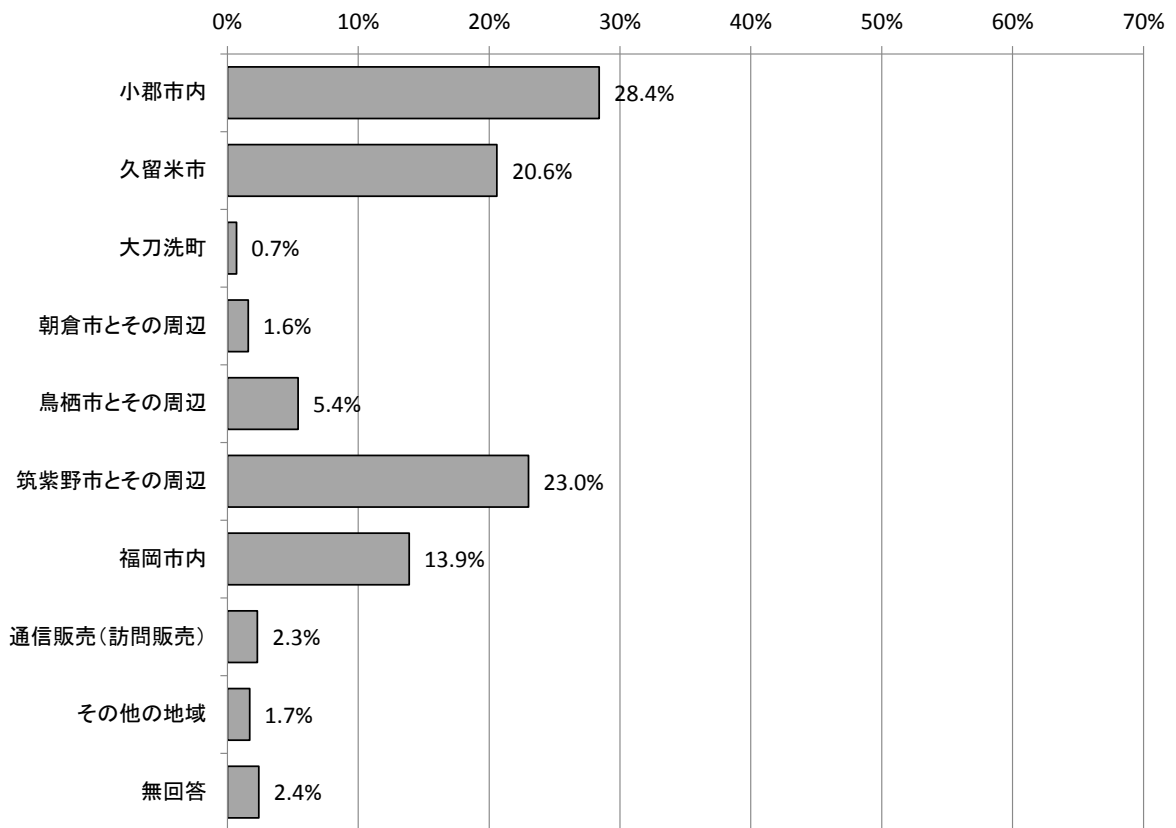


■ かかりつけの病院



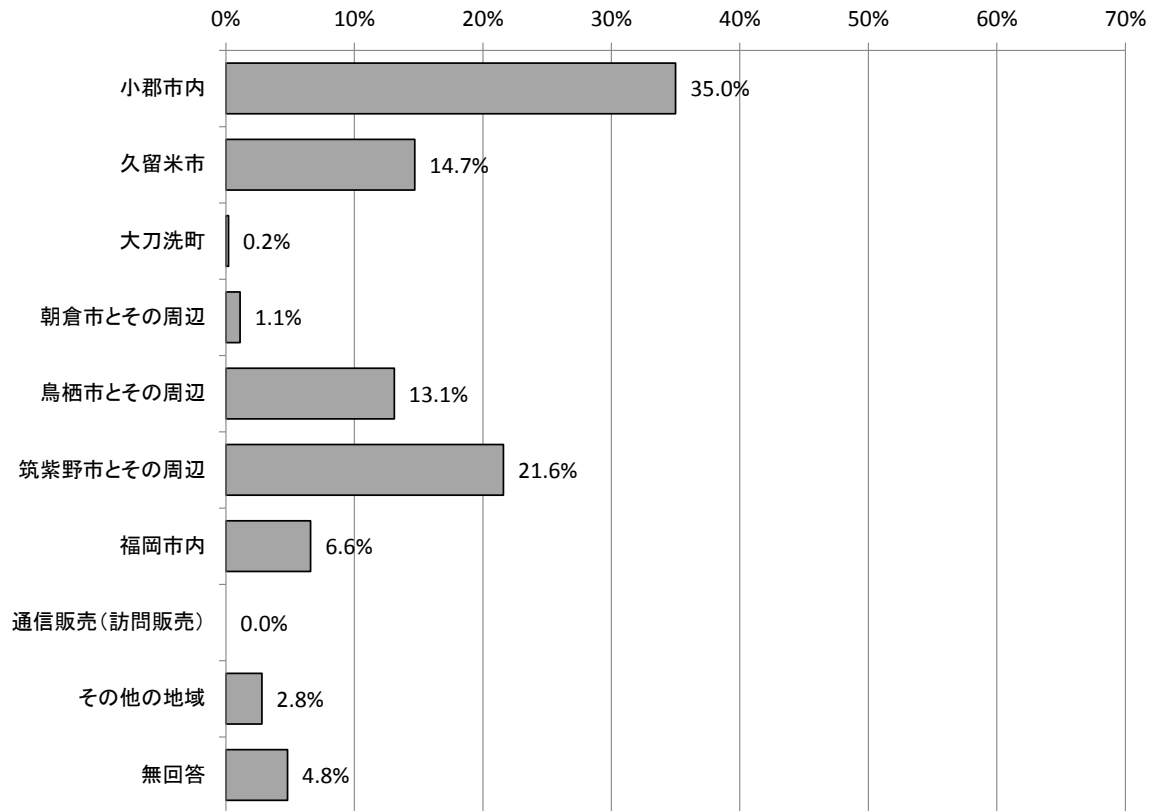
回答者数=883

■ 日常的な衣料品などの買い物



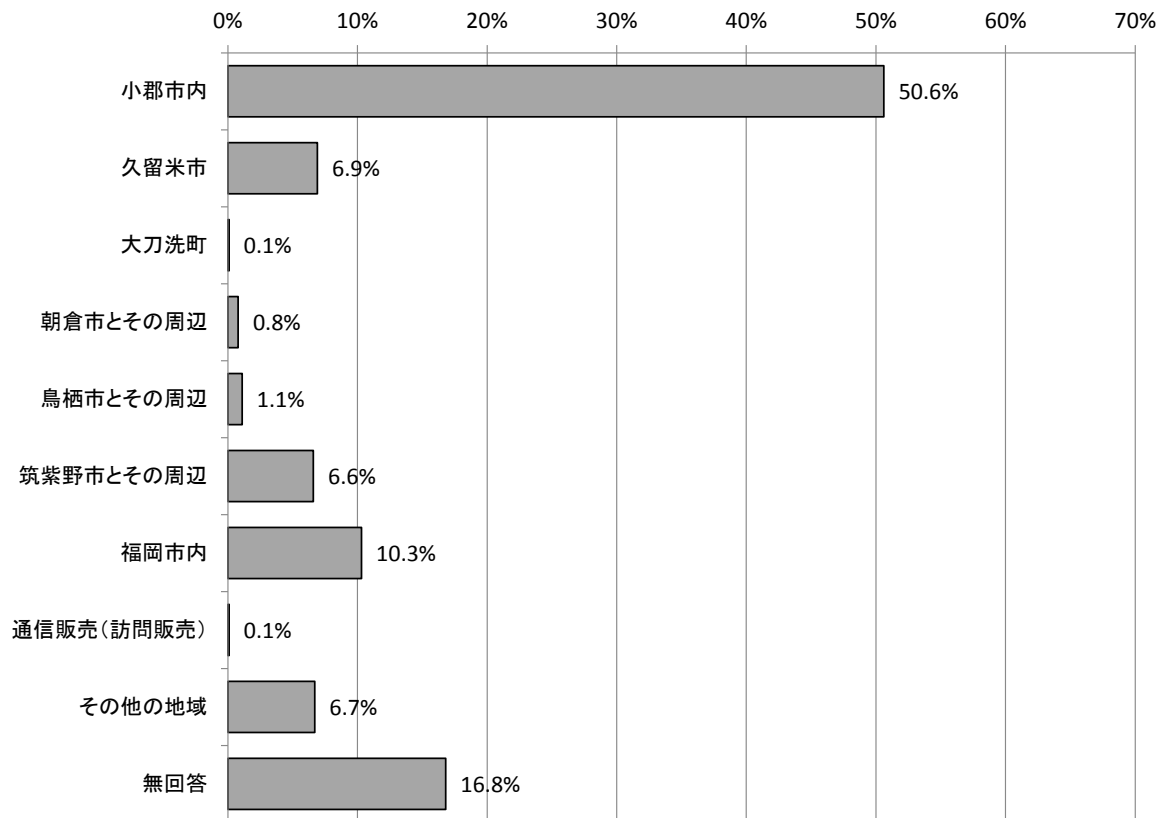
回答者数=883

■ 日常的な外食



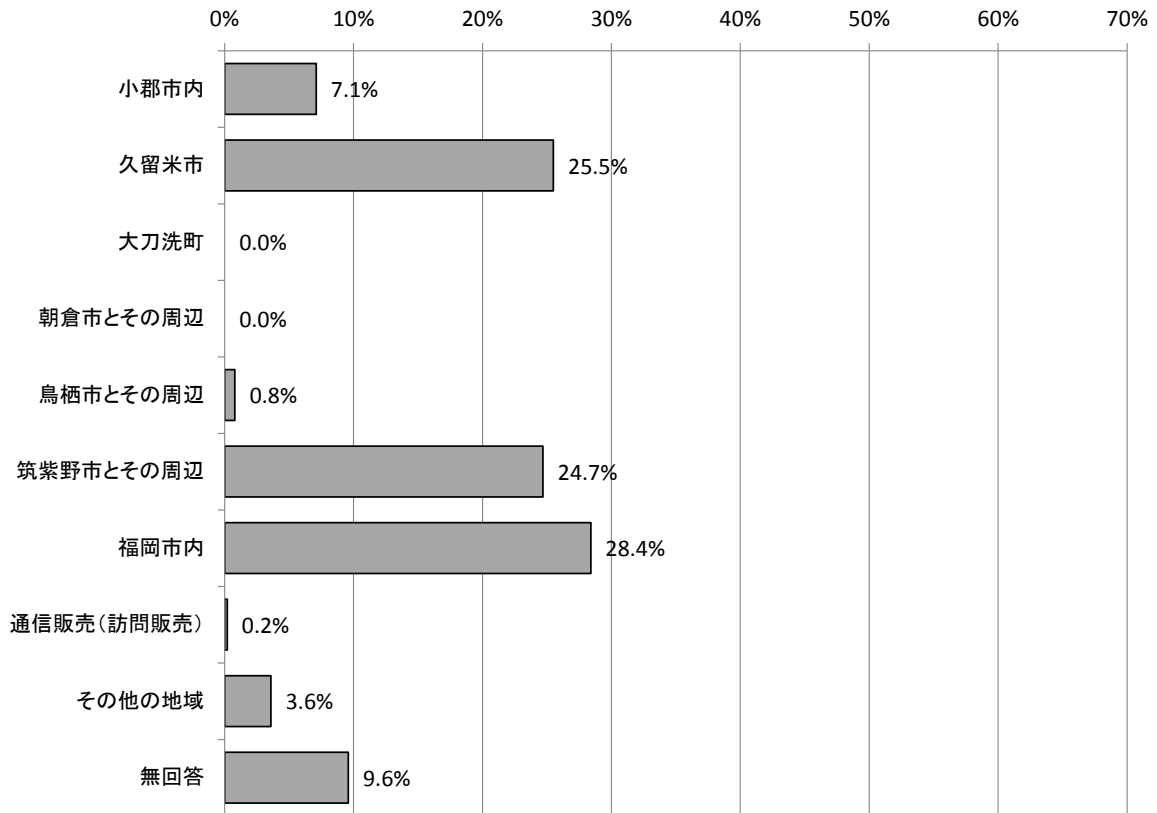
回答者数=883

■ 文化サークルなどの活動



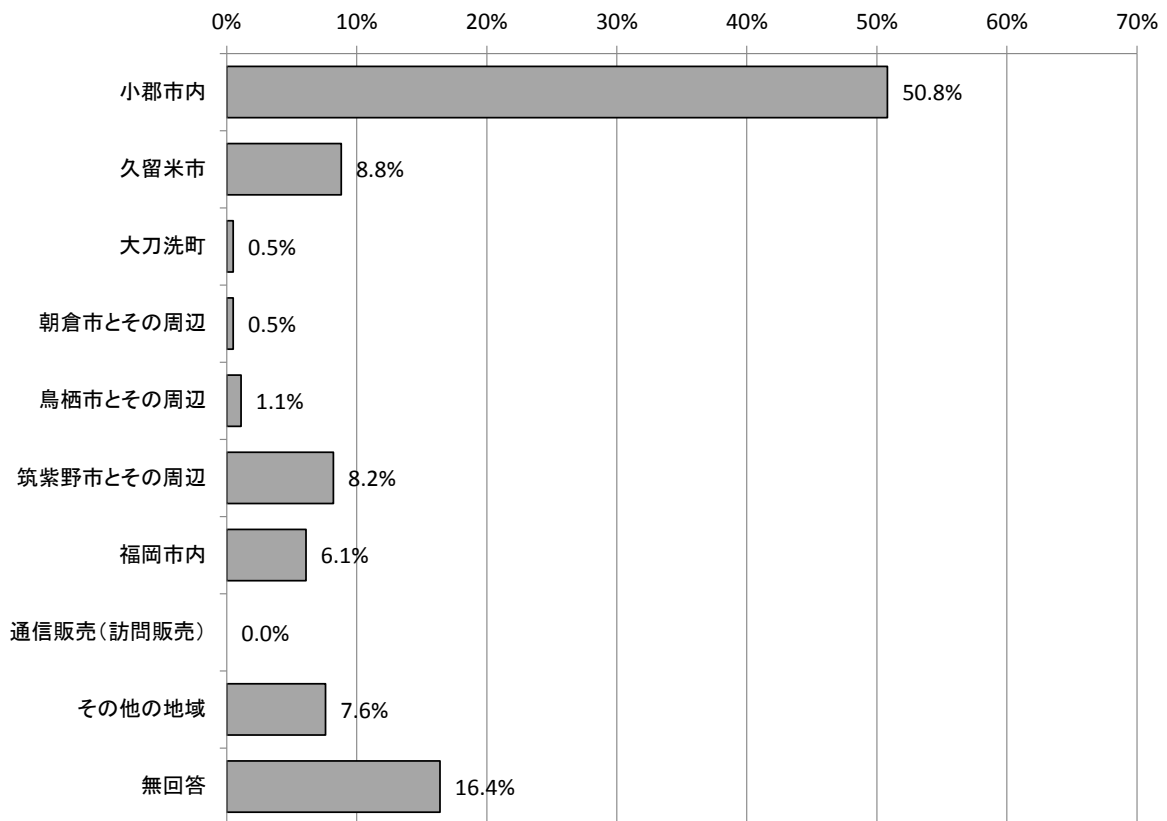
回答者数=883

■ 音楽・映画、芸術などの鑑賞



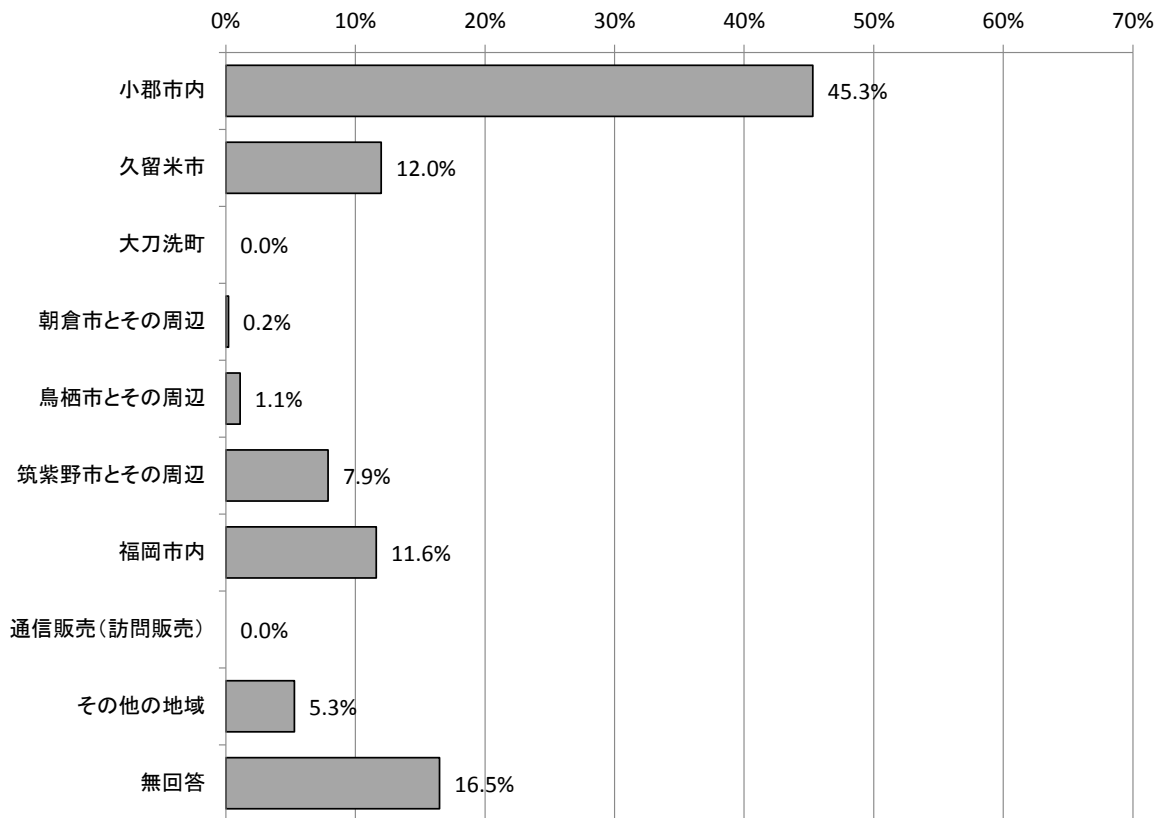
回答者数=883

■ スポーツ活動



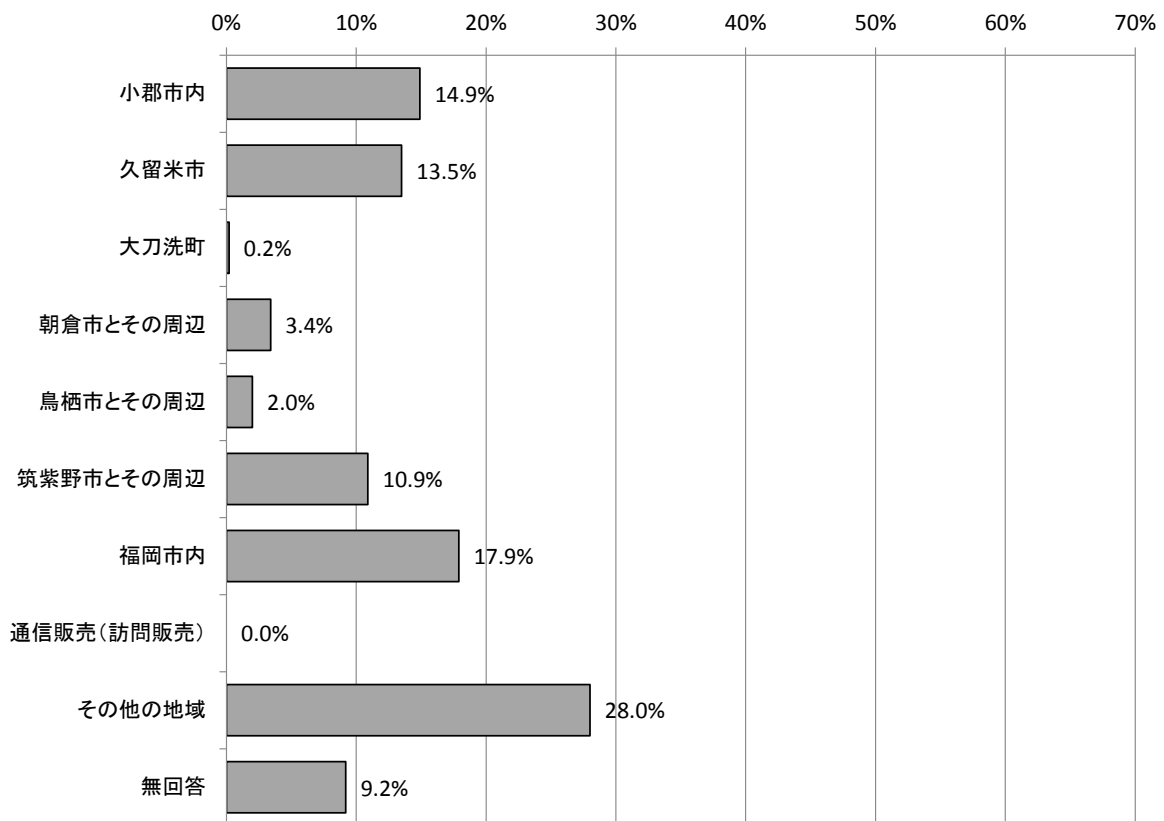
回答者数=883

■カラオケなどの娯楽



回答者数=883

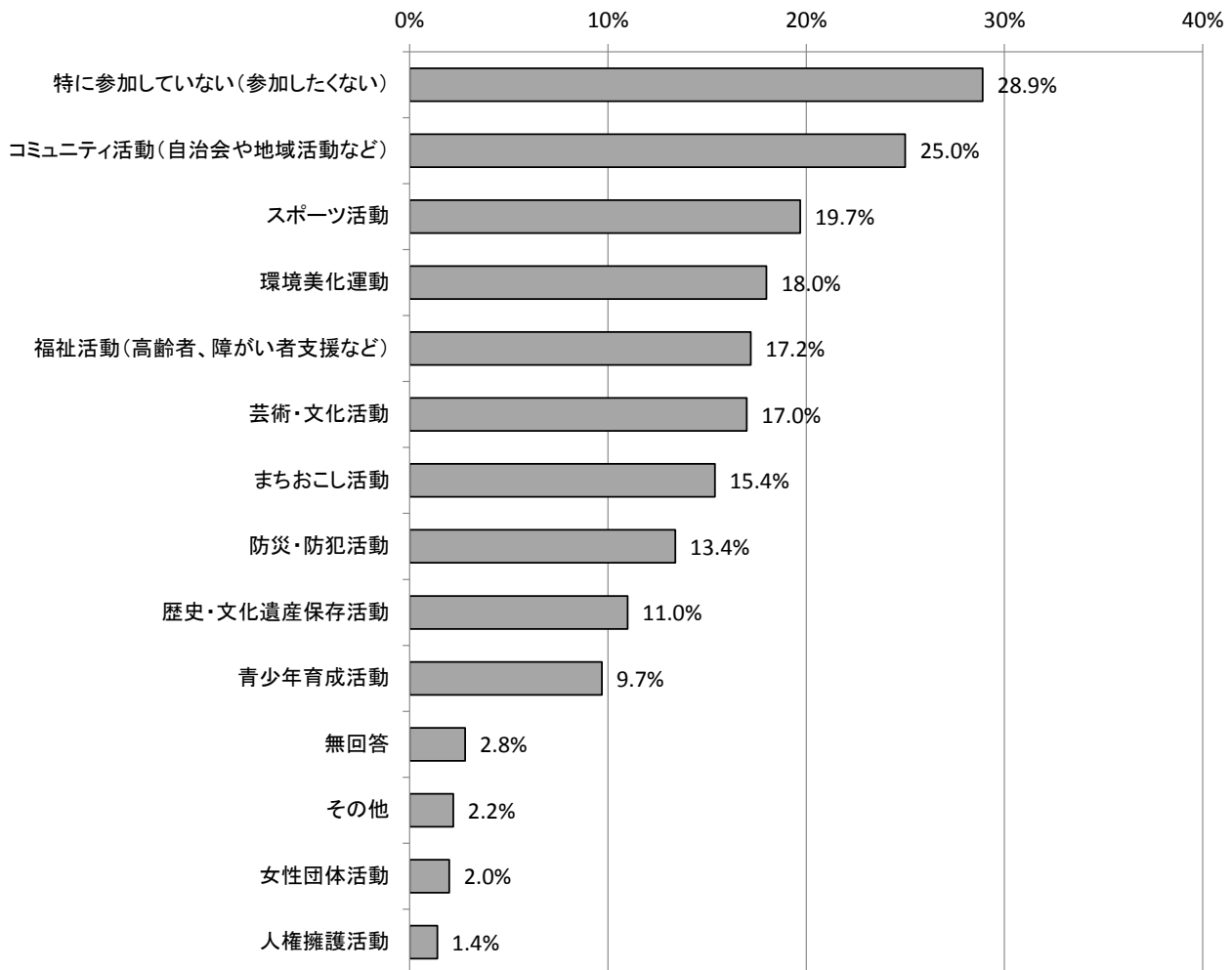
■休日のレジャー



回答者数=883

問18 あなたは、現在及び将来、市内や地域でどのような活動に参加し、協力したいとお考えですか。

「特に参加していない（参加したくない）」と回答された方の割合（28.9%）が最も高く、次いで「コミュニティ活動（自治会や地域活動など）」（25.0%）と回答された方の割合が高くなっています。



回答者数=883

その他の主なもの

(複数あったもの)・教育ボランティア

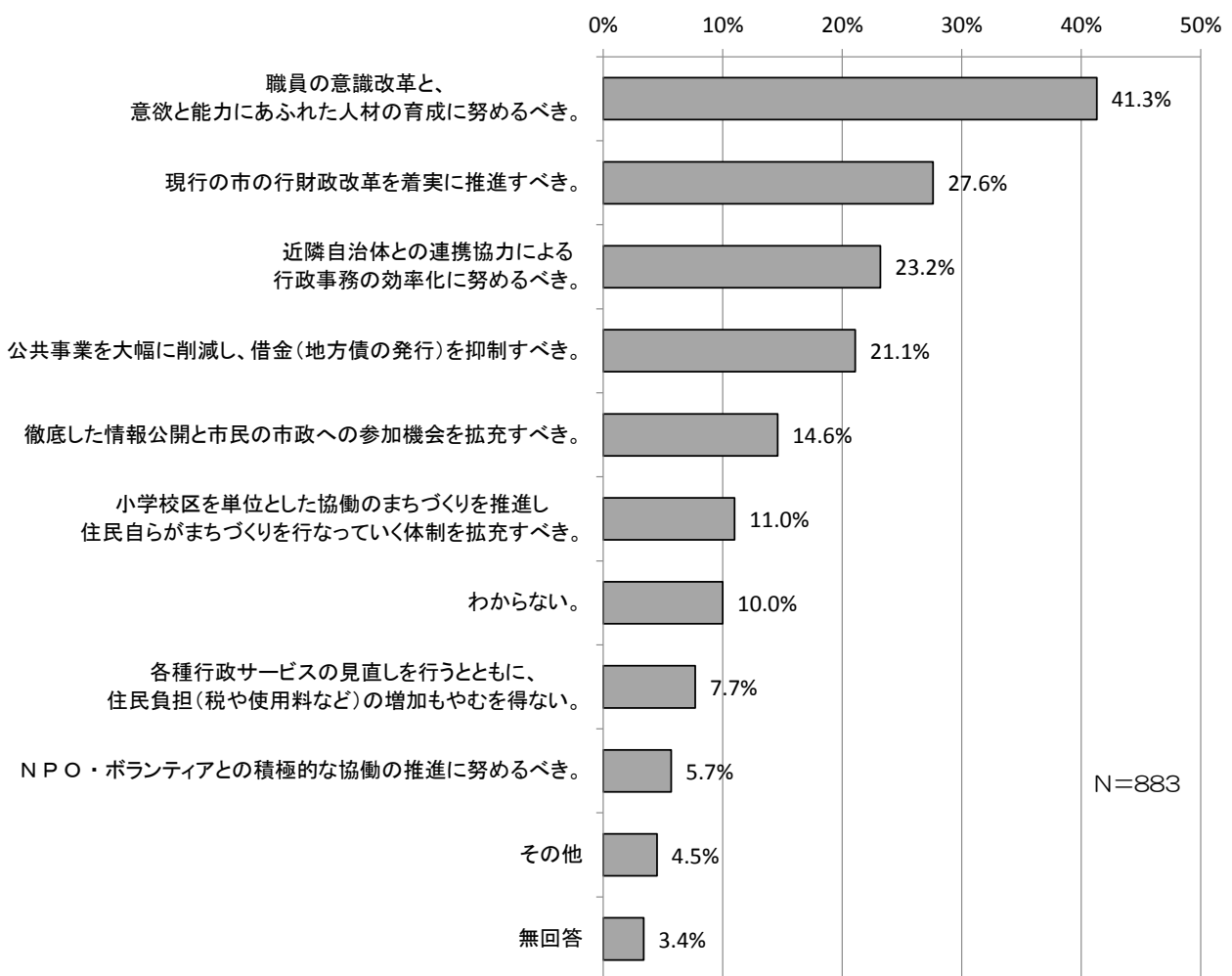
(単数のもの)・国際交流 ・自然保護活動

	人数	割合
コミュニティ活動(自治会や地域活動など)	221	25.0%
スポーツ活動	174	19.7%
環境美化運動	159	18.0%
福祉活動(高齢者、障がい者支援など)	152	17.2%
芸術・文化活動	150	17.0%
まちおこし活動	136	15.4%
防災・防犯活動	118	13.4%
歴史・文化遺産保存活動	97	11.0%
青少年育成活動	86	9.7%
女性団体活動	18	2.0%
人権擁護活動	12	1.4%
特に参加していない(参加したくない)	255	28.9%
その他	19	2.2%
無回答	25	2.8%
回答数合計	1,622	

7 行財政運営について

問19 国・地方自治体とも財政状況が厳しい中、小郡市が自立した行財政運営を進めていくため、今後どのように対処すべきとお考えですか。

「職員の意識改革と、意欲と能力にあふれた人材の育成に努めるべき」と回答された方の割合(41.3%)が最も高く、次いで「現行の市の行財政改革を着実に推進すべき」(27.6%)「近隣自治体との連携協力による行政事務の効率化に努めるべき」(23.2%)「公共事業を大幅に削減し、借金(地方債の発行)を抑制すべき」(21.1%)の順に、回答された方の割合が高くなっています。



その他の主なもの

- (複数あったもの)・企業誘致の促進 ・市議会議員の報酬(または議員数)削減
 ・市職員の給与(または職員数)削減 ・住民負担の軽減
 ・公共交通機関の整理縮小 ・住宅地の整備拡張
 (単数のもの)・公共施設の健全な運営 ・防災対策

	人数	割合
職員の意識改革と、意欲と能力にあふれた人材の育成に努めるべき	365	41.3%
現行の市の行財政改革を着実に推進すべき	244	27.6%
近隣自治体との連携協力による行政事務の効率化に努めるべき	205	23.2%
公共事業を大幅に削減し、借金(地方債の発行)を抑制すべき	186	21.1%
徹底した情報公開と市民の市政への参加機会を拡充すべき	129	14.6%
小学校区を単位とした協働のまちづくりを推進し住民自らがまちづくりを行なっていく体制を拡充すべき	97	11.0%
各種行政サービスの見直しを行うとともに、住民負担(税や使用料など)の増加もやむを得ない	68	7.7%
NPO・ボランティアとの積極的な協働の推進に努めるべき	50	5.7%
わからない	88	10.0%
その他	40	4.5%
無回答	30	3.4%
回答数合計	1,502	

